



4

2018 APRIL

あなたと町を結ぶ広報

# なみえ

平成30年4月 No.627

毎月1回1日発行

- ② 東日本大震災追悼式／特別捜索
- ③ 町長から行政報告をしました
- ⑦ なみえ創成小・中学校 校舎完成・校章決定
- ⑧ 新年度の役場事務組織
- ⑫ 平成30年度予算のあらまし
- ⑭ みんなでともに乗り越えよう
- ⑰ みんなの図書館／法律知識
- ⑱ 保健だより
- ⑳ まちの話題
- ㉒ まるしえコーナー／なみえ桜まつり開催
- ㉓ 情報ぴっくあっぷ
- ㉕ 浪江のこころ通信
- ④⑩ 連絡先一覧

今月の表紙

地域で子供たちの成長を支えます  
(3月7日 なみえ創成小学校・中学校)



# 東日本大震災

## 追悼式



東日本大震災から7年となる3月11日、浪江町内の「如水典礼さくらホール」において、浪江町東日本大震災七周年追悼式が行われ、ご遺族・来賓合わせて165名が出席しました。式の始めに、参加者全員で黙とうをささげ、犠牲になられた方々のご冥福を祈りました。

馬場町長は式辞で、「どのような困難にもひるむことなく、これを乗り越え、ふるさと浪江の創建に全力を傾注し、町民と行政の二人三脚で必ずや成し遂げることを固くお誓い申し上げます。」と述べました。

続いて、遺族を代表して曾祖父・祖父母を亡くされた松林聖佳さん（福島市在住）が追悼の言葉を述べられました。

### 追悼の言葉 遺族代表 松林 聖佳さん



東日本大震災から7年が経ちました。あの日は先輩方の卒業式があり、部活動が休みでした。ちょうど母も仕事の帰りが早く、久しぶりに浪江ばあちゃんの家に行く予定でした。

体験したことがない大きな揺れに襲われ、大きな津波が押し寄せました。この地震と津波により、たくさんの方々が亡くなりました。そして私の大好きな3人の命も奪ってしまいました。いつもおいしいご飯を作ってくれて優しくたばあちゃん。ちよっと怖いけど一人でお泊りに行くといろんな所に連れて行ってくれたじいちゃん。遊びに行く时必须アイスを買ってくれたひいじいちゃん。小さい頃は毎月のように一人で泊まりに行っていた、畑や田んぼについて行きましたが、中学生になってからは勉強と部活が忙しく、なかなか泊まりに行くことはありませんでした。最後に会ったのはお正月。

また、ゴールデンウィークに、田植えのお手伝いのために泊まりに来るとばかり思っていました。しかし、あの日を境にもう一生会えなくなってしまうかもしれません。大好きだった3人が津波にのまれ、亡くなったなんて、もう会えないなんて信じたくもありませんでした。きつと、苦しくて冷たくて怖かったです。この前、震災後初めて浪江へ行ったとき見た光景は忘れられません。

見慣れた風景はなくなり、復興のためのたくさんの工事車両が走っていました。この時改めて、震災の恐ろしさを実感しました。

当時中学2年生だった私は、もう社会人になりました。今3人が生きていれば、自分の成人式の晴れ姿を見せに行けたでしょう。自分の車で自由に遊びに行けたし、田植えの時期は、今までできなかった軽トラに苗を乗せ田んぼに行くというお手伝いもできたでしょう。休日はいじいちゃんとお酒も飲めたり。もっともつと、おばあちゃんたちとやりたかったことがあります。しかし、どんなに願ってもおばあちゃんたちは帰ってきません。

ただ私たちにできることは、この東日本大震災を忘れることなく、亡くなった方々の分まで一生懸命生きていくこと。そして自分が結婚し子や孫ができたとき、あの大震災があったことを伝えてゆき、忘れ去られないようにしていくことだと思います。

## 行方不明者の特別捜索が行われました



東日本大震災から7年となる3月11日、福島県警察本部主催による行方不明者の特別捜索が行われました。

特別捜索には、浪江町を始め県内各地の警察署や双葉地方広域市町村圏組合消防本部など関係機関が参加し、町役場駐車場で集結後、請戸地区に移動して捜索を行いました。

今回の捜索では写真や名前の入った会員証など、行方不明者の手掛かりとなるようなものを発見することができました。

# 町長から行政報告をしました

平成30年3月 浪江町議会定例会で

※一部抜粋

### 平成30年度の当初予算について



平成30年度は復興計画（第二次）に掲げる「本格復興期」の2年目となる年であり、これまで進めてきた町内の生活環境の充実と町内のにぎわい回復に加え、持続可能なまちづくりを目指し、雇用の確保に向けた産業関連事業を重点に予算化し、一般会計においては平成29年度当初予算比で22.9%増の、総額32.9億4,500万円の大規模予算となりました。

予算規模が拡大する一方、歳入においては、避難指示解除区域の固定資産税について法定減免を超えて町独自に全額減免するなど、非常に厳しい状況の中、町民の生活再建に最大限配慮しました。そのため、引き続き町税等の自主財源の確保が困難であることに加え、地方交付税等の一般財源が減少するなど、厳しい財政運営となりますが、福島再生加速化交付金や東日本大震災復興交付金等の復興財源を最大限

活用しつつ、財政調整基金や復旧・復興基金等を取り崩し、財源の確保を図りました。

歳出については、さらなる町内生活環境の充実を図るため、公設商業施設の整備を進める予算を計上しました。また、産業再生と雇用創出に向けた棚田産業団地におけるロボットテストフィールドと水素製造拠点施設を、今夏から順次着工します。さらに、「北・南産業団地」、「交流・情報発信拠点」の造成工事にも着手します。

町の復興・創生の核となる、「請戸漁港の荷捌き施設等の整備」、「水産加工団地の整備」、「農業用施設の復旧」、「農地の保全と新たな農業形態の検討」など、第一次産業の再生も併せて進めてまいります。

町の復興・創生のため、不運転の決意を持って全力を挙げて取り組んでまいります。

### 復興まちづくり

#### 帰還困難区域の復興再生に関する取組

昨年12月に国の認定を受けた「浪江町特定復興再生拠点区域復興再生計

### 健康関連施設整備の検討

町内へ帰還される皆さまの生きがいづくりや健康管理に必要な環境整備を進めるため、「健康関連施設整備検討委員会」による検討を行っていただきましたが、この度、委員会から提言をいただきました。

今後、この提言を踏まえ、健康関連施設や介護関連施設等の整備、スポーツイベントの再開等について、検討を実施してまいります。



## 町内の住宅整備



幾世橋住宅団地第2期工事分63戸については、間もなく完成する予定であり、現在、入居手続を進め、今月中には入居ができる見通しとなっています。また、幾世橋集合住宅については、2月末現在で80戸中59戸が入居しています。

## 「いこいの村なみえ」の整備

一時帰宅をされる町民や事業再開のため準備をされる事業者の滞在施設として、また、町に来訪される方の宿泊場所として、「いこいの村なみえ」の施設整備を行っています。

ログハウスタイプのコテージについては5棟20部屋、本館については8部屋の客室と浴室・サウナなどの改修工事を行っており、年度内には完成する予定です。今後、管理運用面の準備を進めてまいります。

## 産業再興への取組にCSIC

## 町内での事業活動への支援

3月1日現在の町内での事業者数は、再開・新規合わせて85事業所となっております。昨年4月1日と比較して、34件の増となっております。また、再開には至っていませんが事業再開等の相談件数は63件となっております。

## 雇用の場の創出・企業誘致の取組



北・南産業団地整備については、基本設計、地権者への事業説明が完了し、現在は北産業団地の用地買収を進めながら実施設計に着手しています。今後は、各種許可を進めつつ、造成工事を計画的に行ってまいります。また、早期に進出を希望される企業へ提供する用地として、昨年度取得した浪江日本ブレイキ株式会社既存建屋の解体工事や敷地整備工事を進めて

## 町内イベント事業



町に明るさにとぎわいを再生させるため、昨年末から1月末まで「浪江ライフアップ事業」を実施し、また、元旦には震災後初となる「あるけあるけ初日詣大会」が開催されました。元旦の早朝にもかかわらず、約70名が大会へ参加され、約3キロメートルの道のりを歩きました。また、大平山霊園には約250名の方が集まり、初日に復興への願いを込めました。引き続き、町民が集い、町民同士、町と町民の絆が深まるよう、町内イベントを企画・実施してまいります。

## まちづくり会社」の設立



官民協働のまちづくり、地域活動の活性化などを目的に、まちづくり会社「一般社団法人まちづくりなみえ」を1

おり、今年度末の供用開始を予定しています。

さらには、大規模水素製造拠点およびロボットテストフィールドの誘致箇所として整備を進めている棚塩産業団地についても、イノベーション・コースト構想関連産業の誘致を目指し整備を進めています。

誘致活動については、1,500件超の事業者へアンケート調査を行い、このうち30件程度に訪問ヒアリング等を実施したところであり、今後は、より立地可能性の高い事業者等へ重点的に誘致活動を展開してまいります。

## 大規模水素製造拠点整備

東京オリシビック・パラシシビックに水素エネルギーを活用することを目標として、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術開発機構（NEDO）が実施する大規模水素製造拠点整備事業について、昨年12月にUR都市機構と拠点施設が立地する棚塩産業団地整備に係る業務委託契約を締結しました。

また、2月26日にUR都市機構が工事請負会社と契約を締結したところであり、4月15日に起工式の開催を予定しています。今後は、早期に造成工事に着手し、7月の水素製造プラント建設着工までに事業用地を提供できるよう、計画的に事業を進めてまいります。

月22日に設立しました。

このまちづくり会社では、

- ①町民雇用を実現するための公共施設清掃や草刈りを行う「管理事業」
- ②地域コミュニティの再生や地域活動を支援する「地域づくりコーディネート事業」
- ③町民による震災伝承事業として「視察・語り部事業」
- ④交流人口拡大のための「観光ツアー事業」
- ⑤町内での交流の場を創出するための「イベント事業」などを行います。

現在は、これらの事業を進めるための人材確保や事務所準備など、来年度当初からスタートできるよう準備を進めています。

## 町内の安全・安心について

## 防犯灯

## LED化事業

避難指示解除区域内の防犯灯1,986基のうち1,687基について1月末で交換が完了しました。残りの防犯灯についても、3月末までに交換を完了する予定です。

## 帰還促進・事業再開支援事業

町内での需要喚起・地域経済活性化により町内再開事業者や町民双方の帰還促進に資することを目的とし、平成29年7月1日から平成30年1月31日までプレミアム付商品券の販売を行いました。

今年度の販売実績としては、購入者は1,809人、商品券販売額は9,924万円、50%のプレミアム率を含めた額は1億4,886万円となっています。この事業により地域経済の活性化も一定程度図られ、また、町民、事業者双方から大変好評をいただいたこともあり、次年度も引き続き実施していきたいと考えています。

## 営農再開



第二次浪江町農業再生プログラムにおいて、風評の影響を受けにくい花き栽培の振興を進めてまいりたい。この度、町内で花き生産に取り組んでいるNPO法人J i nが、国内第二位の売上げを誇る花き卸売業者のフラワースタリオンジャパンから、「新規産地・高品質ナンバーワン」の優秀賞を受賞されました。この成果は、農業者の皆さまの努力

## 町内のインフラ復旧

## 復興道路事業

復興道路事業のうち、一里檀大町線の橋梁下部工を発注し、工事に着手しました。

他の路線につきましても、早期完成に向け順次進めてまいります。



## 河川環境整備事業

町内の荒廃抑制および防災予防を目的とした、避難指示解除区域内の請戸川および高瀬川河川敷除草作業を1月末に完了しました。今後も河川環境が維持できるよう、関係機関と連携してまいります。

の賜物であり、花の一大産地を目指す町にとっても、農業再生を大きく後押しするものであります。

水稲や野菜の生産も年々増加しており、引き続き、町内で立ち上がり、歩み出す農業者を積極的に支援してまいります。

## 水産業の再開に向けて

請戸漁港では、1月2日に7年振りとなる「出初式」が開催され、請戸漁港の再生に向け、輝かしい新年を迎えることができました。

また、1月22日の臨時議会で議決いただきました請戸漁港水産業共同利用施設について、同日に契約を締結し、着工しました。平成31年3月の竣工へ向けて整備していく予定です。

## 有害鳥獣対策

今年度の有害鳥獣捕獲頭数は、1月末現在でイノシシ720頭、アライグマなど292頭であり、家屋や農地の被害軽減に向け、引き続き対策を講じているところです。

これにより、平成29年3月の避難指示の一部解除時期と比べると、昼間の目撃はかなり減少しており、今後も捕獲活動に努めてまいります。

### 医療費一部負担金等 免除の継続

国民健康保険（後期高齢者医療保険、介護保険の被保険者に係る一部負担金等の免除の取扱いについて、平成30年度も財政支援策を継続するとした平成30年度府予算案が閣議決定されました。帰還困難地域の被保険者を除き、所得の判定および未申告者への取扱いが加わりました。該当する被保険者の一部負担金等の免除措置を平成30年3月1日から平成30年7月31日まで延長することとし、2月下旬に「一部負担金等免除証明書」を発送しました。

また、2月20日現在のみなし仮設住宅の再契約は、対象戸数1,190戸に対し、契約戸数883戸で74.2%が終了しています。

### 町外の復興公営住宅

町外の復興公営住宅の入居状況は、2月1日現在で1,591世帯、2,789名の入居が決定し、1,526世帯、2,681名が入居を開始しています。

また、1月定期募集では、募集戸数566戸に対し応募戸数147戸で、倍率は、0.26倍となりました。

### 応急仮設住宅

2月20日現在の仮設住宅の入居状況は、供与戸数1,800戸に対し、入居戸数が227戸、入居者数は382名、入居率は12.6%となっています。

### 賠償支援

75歳以上の単身世帯など、高齢者996世帯を対象に、意向調査等で支援を希望された452世帯に対し、平成27年度から請求支援を実施しています。このうち、訪問を希望された世帯は、



### 住宅用太陽光発電 設備導入補助

再生可能エネルギーの地産地消の仕組みづくりを推進する目的で、1月17日より募集を開始し、2月末現在で11件の申込みをいただいています。

12月末現在189世帯となっており、これらの世帯の方々に対し、訪問による請求支援を実施しています。今後とも引き続き、対象者への請求支援を継続し、未請求損害の解消に努めてまいります。

### 学校教育・ 子育て支援



4月の開校・開園に向け、12月16日と17日になみえ創成小・中学校の学校

### 生涯学習・ 芸術文化振興

見学説明会、2月16日には浪江にじいるこども園の仮入園説明会を開催しました。

1月7日、平成30年浪江町成人式を新成人114名に出席いただき、震災以降7年振りに町内で開催しました。3月3日には、浪江町芸術祭を浪江町地域スポーツセンターで開催し、浪江町芸術文化団体連絡協議会の12団体が民謡や舞踊などを披露したほか、特別ゲストとして浪江町出身のピアノスト添田哲平さんと台湾出身のイザベラ・チェンさんによるピアノとヴァイオリンの二重奏がありました。震災後初めての町内開催となった芸術祭には、多くの町民が県内外より訪れ、町の文化芸術を堪能しました。

地域の文化芸術活動については、1月14日に、南津島郷土芸術保存会による福島県指定重要無形民俗文化財「津島の田植踊」の披露が福島県男女共生センターで行われました。また、2月18日には、町指定無形民俗文化財「語り部の安波祭」が語り地区で行われました。いずれも地域の熱意により、復活・伝承がなされたものであり、町としても引き続き支援してまいります。

# 校舎等完成！ なみえ創成小学校・中学校 ～平成30年4月開校～

町は、子供たちが安心して学べる教育環境を整えるため、浪江東中学校を改修し、新しい学校の整備を進めてきました。この度「なみえ創成小学校」「なみえ創成中学校」が完成しましたのでご報告します。また、校舎等の改修と併せて、子供たちが安心して過ごすことができるよう、震災前にあったプールの解体、外周樹木の伐採などを行いました。今後は、記念樹の植栽や花壇への花植えなど、自然に触れ合う環境等を整備します。



※写真は、3月7日に撮影したものです。

#### 建設概要

- ◆名称  
浪江町立なみえ創成小学校  
浪江町立なみえ創成中学校  
(同校舎内に併設)
- ◆所在地  
浪江町大字幾世橋字来福寺  
西73番地

#### 今後の予定

- ◆落成式 4月6日(金)
- ◆開校式・入学式 4月6日(金)

## なみえ創成小学校・なみえ創成中学校 校章デザイン決定

4月1日に開校する「浪江町立なみえ創成小学校・なみえ創成中学校」の校章が決定しました。



※小学校、中学校とも同じ校名のため、同じデザインです。

#### ◆デザインの趣旨説明

浪江町の鳥「かもめ」と「世界」と「若葉」を基調に故郷の未来を育み、世界へ羽ばたく「なみえ創成小・中学校」を象徴的に表現した。青（かもめと世界部分）は「空と海」、緑（若葉部分）は「大地と青葉」で豊かな自然に育まれた浪江町を明快に爽やかにイメージした。現代的で、かつ、シンプルで親しみやすく、多くの人々に長く愛される校章デザインです。

◆発案者氏名 工藤 和久さん（青森県弘前市）

<b>介護福祉課</b> <small>☎0240(34)3436</small>	<b>福祉係</b> <small>☎0240(34)0238</small>	震災義援金・弔慰金および見舞金、震災遺族対応、臨時福祉給付金、障がい福祉、民生委員、生活保護、心配ごと相談、戦没者遺族等援護、行旅人、社会福祉協議会
	<b>介護係</b> <small>☎0240(34)0226</small>	介護保険、介護給付、要介護認定、高齢者福祉、高齢者対策、敬老祝い金、介護保険事業計画
	<b>包括支援係</b> <small>☎0240(34)0260</small>	地域包括支援センター、地域支援事業、介護予防、高齢者総合相談

<b>出納室</b>	<b>出納係</b> <small>☎0240(34)0221</small>	公金等の収納・支払、現金の出納・保管、小切手振出し、有価証券の出納・保管
------------	--	--------------------------------------

## 2 階

<b>総務課</b> <small>☎0240(35)5352</small>	<b>行政係</b> <small>☎0240(34)0235</small>	条例、議案、職員人事、職員給与・服務、選挙執行、行政区長、地縁団体、情報公開・個人情報、文書管理、原発避難者特例法
	<b>秘書係</b> <small>☎0240(34)0239</small>	町長・副町長秘書、式典・儀礼、表彰、陳情・要望、文書集配、特定の政策課題調査、電話交換業務
	<b>防災安全係</b> <small>☎0240(34)0229 (一時立入受付) ☎0240(34)0222</small>	危機管理、原発事故対策、災害、防犯、消防団、警察署・消防署・自衛隊との連絡調整、地域防災計画、災害対策本部、避難指示区域への立入り
	<b>賠償支援係</b> <small>☎0240(34)4638</small>	被災者賠償支援、国・東電賠償対策、集団申立て

※防災安全係（一時立入受付）は1階

<b>企画財政課</b> <small>☎0240(34)4593</small>	<b>企画調整係</b> <small>☎0240(34)0240</small>	行政経営、事務機構改革、政策調整、行政評価、行財政改革、町基本構想、長期総合計画、地方分権・権限移譲、復興計画、復興施策の各課・国県との調整、避難区域再編、帰還困難区域の復興計画、中心市街地再生、公共交通施策
	<b>財政管財係</b> <small>☎0240(34)0237</small>	財政計画、予算編成、公会計制度、自治体賠償請求、公有財産管理、入札
	<b>情報統計係</b> <small>☎0240(34)0241</small>	情報化の推進（光ファイバ、携帯鉄塔の管理）、電子自治体化計画、地デジ、庁内ネットワーク機器管理、統計調査、広報広聴、ホームページ、タブレット

## 3 階

<b>産業振興課</b> <small>☎0240(34)2135</small>	<b>商工労働係</b> <small>☎0240(34)0247</small>	事業再開支援、地場産業振興、商工業および観光事業に関する企画・調整、まちづくり会社、交流・情報発信拠点計画
	<b>産業創出係</b> <small>☎0240(34)0248</small>	棚塩および北・南産業団地整備計画、企業誘致、再生可能エネルギー導入

<b>農林水産課 (農業委員会)</b> <small>☎0240(23)5712</small>	<b>農政係</b> <small>☎0240(34)0245 農業委員会事務局 ☎0240(23)5706</small>	営農再開支援、復興組合、農作物の出荷制限等に関する調整、農業の総合企画および調整、農業振興計画、農業委員会との連絡調整
	<b>農林水産係</b> <small>☎0240(34)0246</small>	有害鳥獣対策、農業土木、農林道台帳、農林および農地災害復旧、林業・水産業、土地改良事業

# 平成30年度の 組織体制および 主な事務分掌

4月1日からの役場組織は下記ようになります。ご理解とご協力をお願いします。

※前年度から一部変更しています。変更した部署には下線を引いています。



☎総務課行政係 ☎0240(34)0235

浪江町役場 本庁舎 ☎代表0240(34)2111 〒979-1592 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2

## 1 階

<b>住民課</b> <small>☎0240(34)2137</small>	<b>課税係</b> <small>☎0240(34)0224</small>	町県民税・軽自動車税・国民健康保険税の賦課、税制の調査および企画
	<b>税務管理係</b> <small>☎0240(34)0223</small>	固定資産税の賦課・評価、公図、国土調査、家屋の被害調査、り災証明の交付、町税の収納・督促・滞納整理、税等の証明（納税・所得・資産等）
	<b>住民係</b> <small>☎0240(34)0230</small>	戸籍、住民票、印鑑登録、埋火葬、人権擁護、墓地台帳管理、届出避難場所証明書交付申請・発行、マイナンバー関係手続、自動車臨時運行許可
	<b>除染環境係</b> <small>☎0240(34)0228</small>	除染実施に係る国等関係機関との調整、除染の指導、除染検証委員会、廃棄物処理、環境衛生、公害対策

<b>住宅水道課</b> <small>☎0240(34)2145</small>	<b>住宅係</b> <small>☎0240(34)0232</small>	町内災害公営住宅および既存公営住宅入退去管理・使用料に関する業務、空き家対策、被災者生活再建支援金、個人の住宅に関する相談業務
	<b>上水道係</b> <small>☎0240(34)0234</small>	水道企業会計、取水・浄水・配水、水源・浄配水場維持管理、水質検査、災害復旧に係る上水道復旧計画・復旧事業
	<b>下水道係</b> <small>☎0240(34)0231</small>	合併処理浄化槽、終末処理場維持管理、下水道整備計画、農業集落排水、災害復旧に係る下水道復旧計画・復旧事業

<b>健康保険課</b> <small>☎0240(34)4581</small>	<b>国保年金係</b> <small>☎0240(34)0242</small>	国民健康保険、後期高齢者医療、高額療養費交付、国民年金、福祉年金、医療費助成
	<b>健康係</b> <small>☎0240(34)0249</small>	健康づくり、健康相談、健康診査、予防接種、感染、母子保健、精神保健、巡回訪問
	<b>放射線対策係</b> <small>☎0240(34)0261</small>	放射線健康管理対策、健康管理手帳、食品等の放射能分析測定、放射線測定機器および線量計の貸与、弘前大学との連携に関すること

1 階

生活支援課 ☎0243 (22) 4223

総務係	☎0243 (62) 0130	<ul style="list-style-type: none"> <li>●総務課関係業務 二本松事務所の文書收受・配付・発送および後納郵便、公印関係、災害対応、通行証発行</li> <li>●企画財政課関係業務 タブレット関連、広報発送、仮庁舎の維持・管理・車両管理</li> <li>●住宅水道課関係業務 被災者生活再建支援金等の受付・連絡調整業務</li> <li>●教育委員会事務局関係業務 教育委員会事務局および浪江町立学校に関する受付・連絡調整業務</li> </ul>
	☎0243 (62) 0129	●住民課関係業務 戸籍届出（埋火葬許可証発行）、印鑑登録、マイナンバー関係、住民票・印鑑証明・戸籍等の諸証明書、届出避難場所証明書、税証明
	☎0243 (62) 0168	●健康保険課関係業務 【国保】 国保資格の取得・喪失、被保険者証・一部負担金免除証明書等再交付、限度額認定証、出産育児一時金、葬祭費、療養費等 【年金】 年金資格の取得・喪失、20歳の届出、保険料免除等 【後期高齢】 被保険者証・一部負担金免除証明書、限度額認定証、葬祭費等 【医療費助成】 対象者登録、登録内容の変更、助成申請等 【放射線関連】 放射線測定器（精密博士）の点検（校正）・修繕、バッジ式線量計登録変更、個人積算線量計（Dシャトル）の貸出しおよび返却
	☎0243 (62) 0172	●介護福祉課関係業務 おもいやり駐車場、有料道路の通行料割引、障害者手帳、地域生活支援事業、補装具、福祉サービス利用、重度心身障害者医療費、災害弔慰金、戦没者弔慰金

避難生活支援係 ☎0243 (62) 0305 避難者生活支援、出張所管理運営、仮設等自治会運営、仮設住宅巡回バス、絆づくり事業、支援物資管理、避難者の防犯・災害・交通安全

住宅支援係 ☎0243 (62) 0194 仮設住宅管理運営、借上げ住宅、町外災害公営住宅に関する業務

診療所

仮設津島診療所 〒969-1404 二本松市油井字大窪118 ☎0243 (24) 1431 ☎0243 (24) 1438 仮設津島診療所の管理・運営、医薬品および医療機器の購入・管理、内部被ばく検査

出張所

福島出張所	〒960-8601 福島市五老内町3-1 (福島市役所9階西側) ☎024 (535) 0750 ☎024 (535) 0753	避難自治体との連絡調整、証明書発行事務、仮設住宅の連絡調整、仮設住宅自治会、線量計貸出し、二本松事務所との連絡調整
いわき出張所	〒970-8026 いわき市平字梅本15 (いわき合同庁舎4階会議室) ☎0246 (24) 0020 ☎0246 (24) 0026	
南相馬出張所	〒975-0039 南相馬市原町区青葉町2-62-2 ☎0244 (23) 1112 ☎0244 (23) 1114	

小学校・中学校

浪江小学校 津島小学校	〒969-1511 二本松市下川崎字三島台1 浪江小 ☎024 (567) 3970 ☎024 (567) 3979 津島小 ☎024 (567) 6860 ☎024 (567) 6886	浪江小学校・津島小学校の運営
浪江中学校	〒964-0202 二本松市針道字堤崎25 ☎0243 (46) 2301 ☎0243 (46) 2340	浪江中学校の運営

3 階

まちづくり整備課 ☎0240 (34) 4198	管理係 ☎0240 (34) 0243	町道の維持管理、防犯灯および街路灯管理、法定外公共物、町営墓地の管理・運営
	計画係 ☎0240 (34) 0227	都市計画、津波被災地土地利用、スマートコミュニティ、防災集団移転促進事業、津波被災者支援、復興特区
	建設係 ☎0240 (34) 0244	町道新設・改良、漁港修築、河川・堤防、海岸保全、土木設計、土木災害
	用地係 ☎0240 (34) 0225	公共施設等事業用地取得（町道用地を含む）、用地交渉

教育委員会事務局 ☎0240 (34) 3659	学校教育係 ☎0240 (34) 5710	教育委員会庶務、教育予算、学校施設管理、学校部分林、学校組織編制、奨学資金
	生涯学習係 ☎0240 (34) 0253 (地域スポーツセンター) ☎0240 (34) 3941	生涯学習、社会教育、芸術・文化振興、青少年健全育成、国際交流協会、男女共同参画、社会体育、スポーツ団体、スポーツ施設、文化・スポーツ振興基金、文化財、町史編さん、震災アーカイブおよび震災遺構
	子育て支援係 ☎0240 (34) 0252	子育て支援、子育て相談、保育園（所）、保育料、児童福祉、児童虐待、女性保護、児童扶養手当、児童手当、出産祝い金、子ども医療費助成、認定こども園
	※地域スポーツセンター 〒979-1521 双葉郡浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2 ☎0240 (35) 5885	

4 階

議会事務局 ☎0240 (34) 0264	事務局（監査委員） ☎0240 (34) 0254	議会定例会・臨時会・委員会の庶務、調査、監査委員庶務、定期監査、決算審査
-----------------------	---------------------------	--------------------------------------

小学校・中学校・こども園

なみえ創成小学校	〒979-1513 双葉郡浪江町大字幾世橋字来福寺西73 ☎0240 (23) 5335 ☎0240 (23) 5340	なみえ創成小学校の運営
なみえ創成中学校	〒979-1513 双葉郡浪江町大字幾世橋字来福寺西73 ☎0240 (23) 5336 ☎0240 (23) 5340	なみえ創成中学校の運営
浪江にじいろこども園	〒979-1513 双葉郡浪江町大字幾世橋字来福寺西39 ☎0240 (25) 8619 ☎0240 (35) 3555	浪江にじいろこども園の運営

診療所

浪江診療所 〒979-1513 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2 (浪江町役場本庁舎敷地内) ☎0240 (23) 6173 ☎0240 (34) 2188 浪江診療所の管理・運営、医薬品および医療機器の購入・管理

# 平成30年度 予算の あらまし

平成30年度は、東日本大震災および原発事故から8年目、浪江町復興計画に位置付ける「本格復興期」の2年目となります。今年度は、これまで進めてきた町内での生活環境の充実に加え、町内でのにぎわいの回復と、持続可能なまちづくりを目指し、雇用の確保に向けた産業関連事業を重点的に予算化しました。また、町民同士の絆を維持する取組も、引き続き重要事業として継続していきます。これらの結果、昨年度を上回る大規模な予算となりました。

企画財政課財政管財係 0240(34)0237

## 特別会計

78億4,915万9千円

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって歳出に充てるため、一般会計とは別に設けられた会計です。

特別会計名	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
文化及びスポーツ振興育成事業	107万1千円	107万1千円	0千円	0.0%
国民健康保険事業	40億4万円	49億1,340万9千円	△9億1,336万9千円	△18.6%
国民健康保険施設整備事業	3億2,800万3千円	3億4,075万2千円	△1,274万9千円	△3.7%
公共下水道事業	5億2,273万5千円	7億6,249万9千円	△1億2,976万4千円	△26.0%
工業団地造成事業	604万円	604万円	0千円	0.0%
農業集落排水事業	5,151万4千円	6,110万6千円	△959万2千円	△15.7%
介護保険事業	28億5,433万5千円	28億7,735万3千円	△2,301万8千円	△0.8%
財産区管理事業	403万3千円	439万7千円	△36万4千円	△8.3%
後期高齢者医療	8,138万8千円	6,464万7千円	1,674万1千円	25.9%
合計	78億4,915万9千円	89億7,502万4千円	△11億2,586万5千円	△12.5%

## 水道会計

合理的な企業活動のため、地方公営企業法により設けられた会計です。

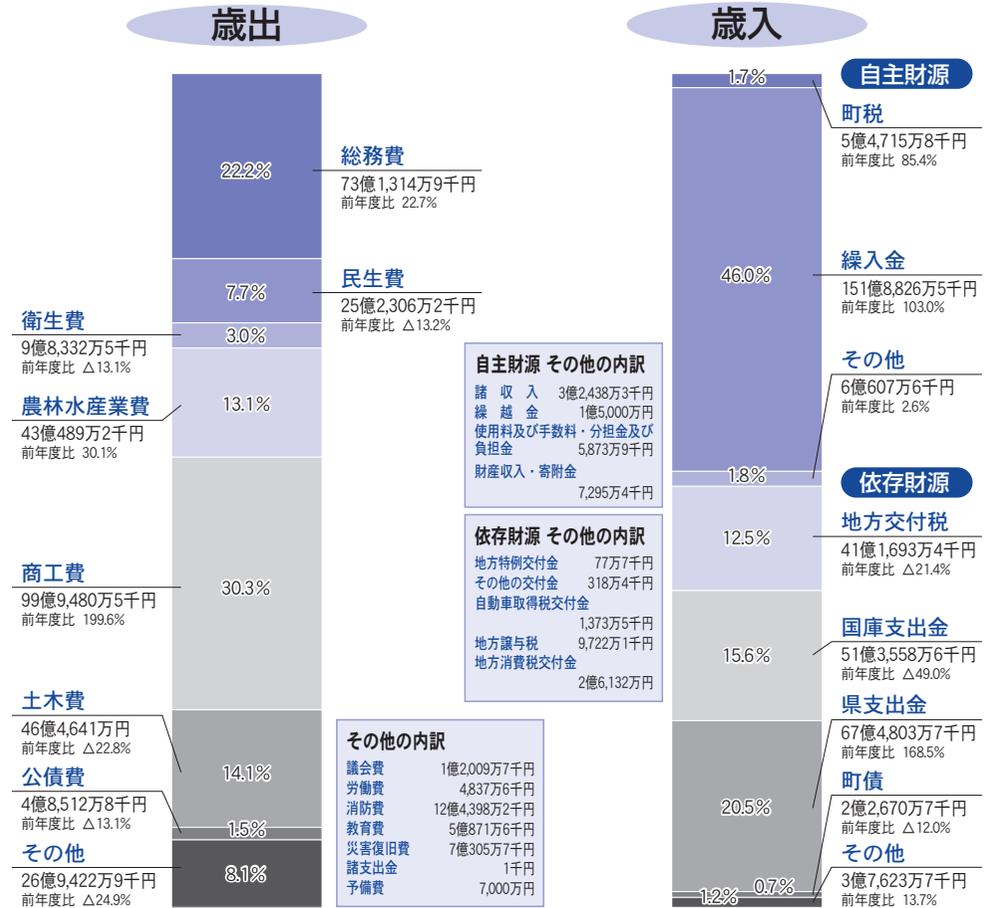
区分	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	
収益的	収入	3億1,536万1千円	6,738万3千円	2億4,797万8千円	368.0%
	支出	3億4,552万2千円	3億797万7千円	3,754万5千円	12.2%
資本的	収入	2億2,044万円	6,890万円	1億5,154万円	219.9%
	支出	3億9,033万1千円	2億9,375万2千円	9,657万9千円	32.9%

## 主な事業

平成30年度は、次の事業に重点的に取り組んでいきます。

<p>◆ 町民同士、町民とふるさととの絆を維持します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 交流・情報発信拠点施設整備事業 20億3,966万円</li> <li>● 避難生活支援事業 3億4,536万2千円</li> </ul>	<p>◆ ふるさとの環境を整え、不自由な環境をつくりません</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害公営住宅整備事業（請戸地区） 7億5,207万2千円</li> <li>● いこいの村なみえ整備事業 3,303万4千円</li> </ul>
<p>◆ 町民の命・健康を守ります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 町内外サポートセンター運営事業 1億1,658万3千円</li> <li>● 外部被ばく線量測定事業 7,929万7千円</li> </ul>	<p>◆ 災害に強いまちづくりを進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路整備事業 11億4,850万1千円</li> <li>● 防災集団移転促進事業 4億3,035万1千円</li> </ul>
<p>◆ 町民活動や生活再建を支援します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● かけ地近接等危険住宅移転事業 2億5,500万円</li> <li>● 町内住宅再建支援補助金 3,500万円</li> </ul>	<p>◆ なみえの豊かな産業を取り戻します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 産業団地整備事業（北・南・棚塩） 41億5,641万4千円</li> <li>● 木材製造拠点整備事業 22億800万円</li> </ul>
<p>◆ 安全・安心なふるさとを取り戻します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 不通話区域携帯電話等エリア整備事業 2億3,753万9千円</li> <li>● 町内防犯体制強化事業 7億344万7千円</li> </ul>	<p>◆ なみえっ子の健やかな成長を見守ります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校運営事業 1億8,423万5千円</li> <li>● 子育て支援事業 4,095万5千円</li> </ul>

## 一般会計 329億4,500万円



# みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。その中で、町がどのような取組をしているのかをお知らせします。

## 健康関連施設の配置計画について

2月27日、浪江町役場本庁舎において、町民と有識者で構成される浪江町健康関連施設整備検討委員会から町に対して、健康に関連する公共施設の配置計画等の提言をいただきました。提言の内容は、「心身健康なたちであふれるまちづくり」を基本コンセプトとし、地域スポーツセンター周辺を整備すること、ふれあいセンターなみえ運動公園を復旧・整備しつつ、介護関連施設、図書館、公民館、キッズパーク、駐車場等を一体的に整備していくものとなっています。



企画財政課企画調整係 TEL 0240(34)0240

## 町内で営業を開始しました



### 焼酎BAR ひかり家

**町民の皆さんへ**  
浪江駅前「焼酎BAR ひかり家」を開店いたしました。夜は、食べて、呑んで、歌って…  
昼はカラオケ喫茶の運営をいたします。浪江町の皆さんに少しでもお役に立つことができ、笑顔が増えるきっかけになればと考えております。

焼酎BAR ひかり家 店長 佐々木光俊  
〒979-1521 浪江町大字権現堂字上続町7-1  
カーニバルステーション1F  
TEL 0240(23)7277  
【定休日】日曜日・祝日

産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

## 町の農林水産業 再生に向けて

町農林水産課農政係 TEL 0240(34)0245

### トルコギキョウの 2月定植が始まりました

浪江町で新たに花き栽培を始める荒川勝己さんのほ場で、トルコギキョウの初定植を行いました。



震災前、荒川さんは請戸地区にお住まいでしたが、避難先から浪江町に帰還を果たし、加倉地区で営農を再開しています。再開には、原子力被災12市町村農業者支援事業に申請、採択を受けてパイプハウスなどの資材準備に至りました。浪江町は温暖で日照量が豊富なことから、花き栽培に適しており、2月定植の作型が可能です。県内では浜通りのみです。荒川さんは、本年6月からの出荷を予定しています。

### Jinふるーる ブランドが優秀賞を受賞しました

NPO法人Jinはトルコギキョウ、ストック、キンギョソウなどの花きを東京の大田市場に出荷しています。

この度、日本で第2位の取扱高を誇る㈱フラワークレシオンジャパンから、商品の高品質No.1を認められ、Jinふるーるの持つ花きブランド「Jinふるーる」が年間優秀賞（FAJ・オブ・ザ・イヤー2017）を受賞しました。



品質の高い花きは、大変良い価格で取引されており、花き栽培で営農再開を目指す方々にとって、Jinふるーるブランドは大きな目標となっています。

### 青年等就農計画制度 認定新規就農者第1号 鈴木好道さん(苜宿)

青年等就農計画制度は、新規就農者を増やし、地域の担い手として育成する目的で、平成26年度にスタートしましたが、町全域に避難指示が出ていたため、これまで利用者がいませんでした。この度、3月1日に町で初めての新規就農者として、鈴木好道さんを認定しました。鈴木さんは、震災前町内で製造業を経営されていました。町の避難指示が一部解除になり、事業の再開は困難でも町の復興のために自分ができることをしたい、戻ってくる人たちのために町の環境を整えたい、という思いから農業にたどり着いたということです。



今後は、所有地のほかにも農地を借入れし、妻の幸子さんと一緒に露地で榊、ビニールハウスでストックやトルコギキョウといった園芸品目の栽培に取り組んでいく計画です。

「農業経験がなくてもできる農業があるよ」「町に戻りたい人・新規参入したい人のモデルになりたい」と好道さんと幸子さん（苜宿のご自宅にて）

ここからは広告です。

## 水素水サーバー い〜水 H<sub>2</sub> 販売及びレンタルを始めました!

カラダに水素、できたての水素水。  
安全 安心 健康

「い〜水 H<sub>2</sub>」とは

「い〜水 H<sub>2</sub>」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。



誠意と技術で奉仕する  
**東北工業建設株式会社**

詳細は当社ホームページをご覧ください！  
東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで  
TEL.024-573-4127

4月の休館日

2日(月) 9日(月) 15日(日) 16日(月)  
23日(月) 29日(祝日) 30日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう  
(仮設浪江図書館)

☎ 024(573)4295

✉ hamilib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時  
※お気軽にご利用ください。



「キラキラ共和国」

小川糸/著 幻冬舎2017

先代の跡を継ぎツバキ文具店の店主となった鳩子、結婚をして親になりました。

「代書」という仕事をとおしてどのように成長し、向き合ったのか描かれています。

ごく普通のありふれた日常と、人と人とのつながりを丁寧に描いた心温まる作品です。「ツバキ文具店」の続編となっています！

読んでみませんか



「女系の教科書」

藤田宜永/著 講談社2017

出版社役員を退職し、カルチャーセンターで文芸講座の講師をしている主人公 森川崇徳63歳。悠々自適のはずの退職後の人生、ある女生徒からの相談に振り回され、家庭内では母親の介護、3人の娘、自身の姉妹が抱える問題に翻弄される等、身近にある様々な出来事が...

ホームドラマのような作品です。



「猫がよるこぶインテリア」

ヤノミサエ/著 タツミムック2017

「へぐりさんちは猫の家」

廣瀬慶二/著 幻冬舎2014

「猫のための家づくり」

建築知識特別編集 エクスナレッズ2017

いつか役に立つ

法律知識

No.16

今回は、特別の方式の遺言について説明します。

遺言(6) (特別の方式の遺言)

通常の場合は、自筆証書、公正証書、秘密証書のいずれかの方式で遺言を作成することになりますが、特別の場合に、これら以外の方式で、遺言を作成することが認められています。その方式について説明しますが、特別の方式の遺言をしなければならなくなるというよりは、かなり稀なことで、いくつか簡単に説明するだけにしたいと思います。

まず、死亡の危急に迫った者のための遺言というものがあります。病氣などにより死期が迫った者は、証人3人以上の立会いの下、自書をせず、遺言をすることが認められています。方式としては、立ち会った証人の1人が遺言者の遺言の内容を遺言書にまとめ、遺言者や証人に確認してもらい各証人が遺言書に署名押印をし、証人1人がこの遺言書を遺言書作成から20日以内に家庭裁判所

を持って行き、裁判所に確認をし



弁護士 大橋 征平  
総務課 主幹  
(所属：福島県弁護士会)

てもらうというものです。公証人は、出張してもらえますので、通常は、公証人に病院などにまで来てもらい、遺言を作成することで足りると思います。それすらできない場合に、使用される方式です。また、船舶遭難者のための遺言というものもあります。船舶が遭難し、死亡の危急が迫っている場合の遺言です。前述の危急時遺言よりも、さらに方式が簡略化されています。方式としては、証人2人以上の立会いの下で、口頭で遺言をし、証人は、遺言の内容を書面にし、証人が署名押印をし、その書面について、家庭裁判所で確認を受けるというものです。ちなみに、船舶遭難者遺言の条文を読むといつも立ち会った証人は無事に生還できるのだろうかと思ってしまうと思います。

ほかに、特別の方式の遺言として、伝染病隔離者の遺言や在船者の遺言があります。特別の方式の遺言の説明は以上です。遺言についての説明は今回で終わりにしたいと思います。次回

浪江町農業委員会の  
農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

農業委員会に関する法律の改正に伴い公選制が廃止され、また、現場活動を担当する農地利用最適化推進委員が新設されました。

浪江町農業委員会は、現職の委員の任期が満了となる平成30年7月からこの新制度へ移行するため、農業委員および農地利用最適化推進委員を次のとおり募集します。

	農 業 委 員	農地利用最適化推進委員
定 数	12人	18人 ※担当地区ごとに募集 (別表参照)
主 な 業 務	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業委員会総会に出席し、農地の権利移動や転用などに関する議案を審議する</li> <li>● 農地利用の最適化のための活動を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 担当地区内で農地利用の最適化のための現場活動を行う</li> <li>● 農業委員会総会に出席し意見を述べる</li> </ul>
応 募 資 格	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 原則、浪江町内に住所を有する者</li> <li>● 農業に関する識見を有する者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 原則、浪江町内に住所を有する者</li> <li>● 農地等の利用の最適化に熱意と識見を有する者</li> </ul>
任 命 ・ 委 嘱	町長が議会の同意を得て任命する	農業委員会会長が委嘱する
報 酬	基本年額 204,000円	
任 期	平成30年7月8日から3年	
募 集 期 間	平成30年4月2日(月)～平成30年5月1日(火)	
申 込 み 方 法	所定の用紙に必要事項を記入の上、持参または郵送により提出してください。 【提出先】浪江町農業委員会事務局 (農林水産課農政係内) ※申込書・募集要項は農業委員会事務局窓口および各出張所窓口に備え付けてあるほか、町ホームページからも入手できます。 ※申込みに当たっては募集要項で詳細をご確認ください。 ※持参の場合の受付時間 8時30分～17時15分 (平日) ※郵送の場合 5月1日(火)必着	
留 意 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身分はどちらも町の非常勤の特別職となります。</li> <li>● 農業委員と農地利用最適化推進委員は両方に申込みが可能ですが、兼任はできません。</li> </ul>	

(別表) 農地利用最適化推進委員の担当地区ごとの募集人数

地 区	浪 江	幾世橋	請 戸	大 堀	荊 野	津 島
募 集 人 数	2人	3人	2人	3人	5人	3人

☎ 浪江町農業委員会事務局 (農林水産課内) ☎ 0240(23)5706

ここから下は広告です。

室内装飾全般  
**(有)ワタナベ装商**  
代表取締役 渡部 寛

カーテン・ブラインド・絨毯  
クロス工事・リフォームもやっています。

浪江事務所 〒979-1512  
浪江町大字北幾世橋字中谷地31  
TEL 0240-23-6821

原町事務所 〒975-0015  
南相馬市原町区国見町2丁目87-3  
TEL 0244-26-9773  
FAX 0244-26-9774

## 高齢者 肺炎球菌ワクチン接種

肺炎球菌は主に気道の分泌物に含まれる細菌で、唾液などを通じて飛沫感染し、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

肺炎は我が国の死亡原因の第3位となっていますが、日常的に生じる成人の肺炎のうち1/4から1/3は肺炎球菌が原因と考えられています。

平成30年度に無料で接種できるのは以下の方です。

(1) 平成30年度中に下表の年齢になる方

対象者	生年月日
65歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日
75歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日
80歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日
85歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
90歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
95歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日
100歳	大正7年4月2日～大正8年4月1日

(2) 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいはたはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいのある方（身体障害者手帳1級に相当する程度の障がい）

※(1)(2)とも、過去に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は、無料接種の対象となりません。

※過去5年以内にこのワクチンを接種したことのある人は、再接種により注射部位の痛み、赤み、しこりなどの副反応が、頻度が高く、程度が強くなる場合がありますので、気を付けてください。

▶接種期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

▶接種方法

**【県内にお住まいの方】**

直接医療機関に予約し、窓口負担なしで接種できます。

浪江町の予診票を使用してください。

※対象の方には4月中に予診票を郵送します。

**【県外にお住まいの方】**

避難先の市区町村にお問合せください。

市区町村によっては、無料で接種できない場合があります。一度実費をお支払いいただきますが、町で費用を負担しますので、ご連絡ください。

## 男遊クラブ新規会員大募集

男遊クラブは、浜通り地域から県南地区に避難している男性同士の交流の場です。

毎回楽しいプログラムがあります。お気軽にご参加ください。

▶日時 毎月1回（第3水曜日 10時～12時）

▶内容 陶芸、白河街歩きなどのイベント

- 健康を考えた「男の料理教室」
- 体力測定をしながら健康度アップ

▶申込み先 健康保険課健康係

☎0240(34)0249(本庁舎)

☎0243(62)0168(二本松事務所)

### 4月の男遊クラブ

▶日程 4月18日(水)

▶場所

白河産業プラザ  
人育成センター  
(白河市中田140)

白河総合運動公園

▶内容

調理実習(花見弁当)、お花見、散策



## 子育て広場

### 子育てサロン「ぽかぽかテラス」のご案内！

今年度も、未就学児とその保護者の方を対象とした子育てサロン「ぽかぽかテラス」を開催します。町の保育教諭と一緒に歌や手遊びをしたり、保護者同士で子育てなどについてゆっくり話し合ったりする時間もありますので、お気軽にご参加ください。

●開催予定(年5回) 5月、7月、9月、10月、12月

●時間 10時～11時30分

●場所 浪江にじいるこども園(浪江町大字幾世橋字来福寺西39番地)

●内容 「お話し会」、「歯みがき教室」、「食育について」など

※保護者の方が日頃感じていることや気になっていること等ありましたら、気軽にお話しください。

●詳しい内容や日時については、広報なみえでお知らせします●

☎浪江にじいるこども園 ☎0240(25)8619



## 風しん予防接種で 未来の赤ちゃんを 守ろう

町は、赤ちゃんの先天性風しん症候群を予防するため、風しん抗体検査およびワクチン接種の費用を助成しています。

▶対象者

浪江町に住所がある方で

- ①妊娠を希望している女性
- ②妊娠を希望している女性の配偶者
- ③妊娠している女性の配偶者



▶助成金額

風しん抗体検査の費用および麻しん風しん混合ワクチン、風しんワクチんいずれか1回の接種費用全額

※助成方法等の詳細は、お問合せください。

## 広げよう ママ友の輪 かもめっ子 クラブに おいでよ

郡山市、いわき市、南相馬市で親子あそび教室「かもめっ子クラブ」を開催しています。

親子で一緒に体を動かしたり、ママ同士ゆっくりお話ししたりする時間もあります。

同じ子育て中のママたちと一緒に楽しい時間を過ごしませんか。

参加を希望される方は、お気軽にお問合せください。

▶対象者 生後3か月から3歳までのお子さんとその保護者

▶開催地 郡山市・いわき市・南相馬市



## 保健 だより



☎健康保険課健康係

☎0240(34)0249

☎0243(62)0168

### 日赤なみえ保健室からのお知らせ

日赤なみえ保健室の開館日が変わります。

●開館時間 月曜日～木曜日 9時～16時

●場所 なみえ交流館 2階

(いわき市常磐上矢田町叶作13-3)

☎日赤なみえ保健室 ☎080(9022)5639

※いわき市に避難している皆さんの健康支援について、今年度も日本赤十字看護大学に依頼しています。

### 4月と5月の かもめっ子クラブ

◆いわき市 5月10日(木) 10時～  
いわきなみえ交流館  
(いわき市常磐上矢田町叶作13-3)

◆郡山市 4月12日(木) 10時～ 5月17日(木) 10時～  
コスモスふれあいセンター  
(郡山市七ツ池町26-20(七ツ池クリニック隣))

◆南相馬市 4月19日(木) 10時～ 5月24日(木) 10時～  
高平生涯学習センター  
(南相馬市原町区下高平字寺前155-1)

## 請戸で復活 町指定無形民俗文化財 「請戸の安波祭」

2月18日、請戸地区の菅野神社において、町指定無形民俗文化財「請戸の安波祭」が行われました。安波祭は約300年前から伝わる行事で、震災後は仮設住宅で開催されていましたが、7年振りにふるさとで復活しました。当日は多くの住民が集まり、地元での伝統行事復活を喜び合いました。



## 浪江神社で火防祈禱

2月23日、権現堂地区の浪江神社において、火防祈禱祭が行われました。火防祈禱祭は、震災後も続けられており、町の無火災を祈念するため、浪江町消防団第1分団第1部熊川喜仁部長ほか団員14名が参加しました。



## 水素社会実現に向けて

2月8日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、福島県水素利用シンポジウム2018inなみえが開催されました。パネルディスカッションでは、「水素エネルギーがもたらす未来」をテーマにトヨタ自動車の燃料電池車開発責任者や浪江町に整備される大規模水素製造拠点施設の東芝エネルギーシステムズ㈱責任者などのパネリストが水素エネルギーの可能性などについて、意見交換を行いました。

また、会場では、水素自動車の展示や県内の高校生による再生可能エネルギー研究のパネル展示なども行われ、400人以上の方が来場されました。



## 町長杯ソフトテニス インドア復興親善大会

2月3日と4日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、浪江町長杯ソフトテニスインドア復興親善大会が開催されました。県内各地から参加された選手は寒さを感じさせない熱いプレーを繰り広げるとともに、震災により離れ離れになってしまっていた仲間との再会を楽しみました。結果は次のとおりです。(敬称略)

シニアの部		一般の部	
優勝	五十嵐・鈴木ペア (原町クラブ)	優勝	関根・村田ペア (阿武隈STC)
準優勝	岩崎・金丸ペア (原町クラブ・相馬クラブ)	準優勝	高橋・松本ペア (阿武隈STC)
第3位	武山・斉藤ペア (原町クラブ)	第3位	飛田・猪狩ペア (無所属)
第3位	早川・西山ペア (馬橋クラブ・浪江クラブ)	第3位	保科・木村ペア (阿武隈STC)



## 町内で7年振り 活動成果を披露

3月3日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、浪江町芸能祭が開催されました。町内での開催は7年振りのことで、町の芸術文化を大切に維持していかうと活動を続けてきた浪江町芸術文化団体連絡協議会の12団体が、三味線、民謡、フラダンスや舞踊など、日頃の活動成果を披露しました。また、特別ゲストとして、浪江町出身の添田哲平さん、台湾出身のヴァイオリニスト イザベラ・チェンさんによる二重奏がありました。来場した町民の皆さんは、町の芸術文化を懐かしむとともに、町の芸術を楽しみました。



## まっつなみえっ子

3月7日、なみえ創成小学校・中学校において、「東北に緑を！セブンイレブンプロジェクト」で頂いたバンジー、ピオラの苗植えをしました。

苗植えは、昨年12月に行った活動に続き、今回は、「まっつなみえっ子」をスローガンに、4月に開校するなみえ創成小学校・中学校に通う子供たちを温かく迎えようと、地域の方々など38名が集まり行いました。

参加した地域の方々には、入学してくる子供たちを待ち遠しく思いながら、熱心に作業を進めました。



皆さまの身の回りにある楽しい話題、  
いっぶう変わった話題などの情報を募集しています。

企画財政課情報統計係  
TEL 0240(34)0241

## ふるさと浪江会の総会が開催されました

2月18日、ホテル椿山荘東京において、ふるさと浪江会総会が開催されました。総会の後には親睦会が催され、ふるさと浪江会顧問の田尻義雄様より浪江町に寄附金を頂いたほか、原田直之会長の歌唱や大抽選会、参加者全員で「ふるさと」を合唱するなど、会員同士の親睦を深めました。

ふるさと浪江会は平成22年に設立し、東京近辺にお住まいの浪江町出身者やゆかりのある人などで組織されています。



ありがとうございます  
ございました

皆さまから義援金等の支援を  
お届けいただきました。

3月5日  
鎌倉商工会議所青年部様 (義援金)



町民協働により町民相互の絆の形成および復興を推進する事業を実施する団体に補助金を交付します。

▼補助の対象となる団体  
次の全ての要件を満たす団体  
①浪江町に住所を有する方が組織する仮設住宅および借上げ住宅等の自治組織、地域づくり団体ならびに特定非営利活動法人のいずれかであって、5人以上の構成員を有する団体

②事業目的等を記述する会則を有する団体  
③政治活動、宗教活動および営利を目的としない団体  
④暴力団等が経営または運営に関係していない団体

▼対象事業例  
①県内外に避難している浪江町民を集めて交流の場を提供する事業  
②浪江の伝統文化等について広く周知する事業 など

▼補助金額  
①所在が浪江町内にある団体  
②所在が浪江町外にある団体  
③所在が浪江町外にある団体

④物品販売等に係る経費  
⑤神社仏閣等宗教法人に対する経費

▼応募方法  
補助金交付申請書に必要事項を記入の上、添付書類とともに提出してください。(郵送可)  
補助金交付申請書は、企画財政課企画調整係にお問合せください。町ホームページからもダウンロードできます。

①事業採択の可否は、個別に通知します。  
②応募多数の場合は、新規事業を優先します。  
③事業採択以降の支出が補助対象となります。それ以前に支出した経費は、補助の対象となりません。(注意ください)

▼その他  
※応募多数により町の予算を超える場合は、募集を打ち切る場合があります。

不動産や住まいに関わることなら何でもご相談ください

修繕リフォーム 新築工事 貸家・アパート 土地・建物相談

お見積りもお問合せください

needs 株式会社 ニーズ 0240-35-5833 070-2022-6958

浪江町役場北となり 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田4-1

# 情報

## ぴくあっぷ

**浪江診療所** のお医者さん

☎ 浪江診療所 ☎ 0240(23)6173

■診療時間 9時～12時 14時～16時

■場 所 浪江町役場本庁舎北西側

■診療体制 月・火・木・金曜日…木村医師  
水曜日…派遣医師  
※第2水曜日午後は整形外科

■診療内容 内科・外科  
※各種健診も行っています

**仮設津島診療所**のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243(24)1431

■診療時間 9時～12時・14時～16時

4月  
2日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)  
3日(火) 関根  
4日(水) 関根・西・村松(午後)(内科)  
5日(木) 関根・木村(皮膚科)  
6日(金) 関根(午前)・玉井  
9日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)  
10日(火) 関根  
11日(水) 関根・西・村松(午後)(内科)  
12日(木) 関根・今村(婦人科)  
13日(金) 関根(午前)・玉井  
16日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)  
17日(火) 関根  
18日(水) 関根・西・福島医大(午前)(整形外科)・村松(午後)(内科)  
19日(木) 関根・木村(皮膚科)  
20日(金) 関根(午前)・玉井  
23日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)  
24日(火) 関根  
25日(水) 関根・西・村松(午後)(内科)  
26日(木) 関根・今村(婦人科)  
27日(金) 関根(午前)・玉井

▼募集期間  
5月31日(木)まで  
(当日消印有効)

※応募多数により町の予算を超える場合は、募集を打ち切る場合があります。

▼その他  
①事業採択の可否は、個別に通知します。  
②応募多数の場合は、新規事業を優先します。  
③事業採択以降の支出が補助対象となります。それ以前に支出した経費は、補助の対象となりません。(注意ください)

☎ 企画調整係  
0240(23)6173

浪江町仮設商店街

4月は 14日(土) 11時～14時 15日(日) 11時～14時

毎月 第2土曜・日曜は まるしえの日!

まち・なみ・まるしえ  
machil namil marche

ステージ

14日(土)  
11時～ 大道芸 羽舞 (福島市)  
12時～ トークショー FM本宮アナウンサー 濱尾美咲 (本宮市)  
13時～ ものまねショー 春風みずほ (東京都)

15日(日)  
11時～ ワンマンバンド演奏 ランプリンワンマンバンド (南相馬市)  
12時～ 和太鼓・篠笛演奏 宮音座 (仙台市)  
13時～ 島根県民謡 安来節・銭太鼓等 南相馬安来節愛好会 (南相馬市)

※都合により、内容等を変更する場合があります。ご了承ください。  
駐車場は役場敷地内駐車場をご利用ください。  
皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

5月は12日(土) 13日(日)に開催  
☎ 産業振興課商工労働係 ☎ 0240(34)0247

2018 なみえ桜まつり開催!

日時 4月14日(土) 17時～21時(予定)

会場 まち・なみ・まるしえ

内容  
17時 開会  
17時10分 イベントステージ  
・よさこい演舞  
・ものまねショー 春風みずほ  
19時25分 主催者挨拶  
19時30分 花火打上開始 (20時～つながる日動画投影)  
20時30分 打上終了 閉会

※都合により、内容等を変更する場合があります。ご了承ください。  
駐車場は役場敷地内駐車場をご利用ください。  
皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

☎ 産業振興課商工労働係 ☎ 0240(34)0247



### 住宅再建支援

●個人住宅再建支援事業補助金  
所有者が行う浪江町内にある個人住宅の再建（新築・リフォーム・修繕等）費用を補助します。

#### ▽対象となる方

浪江町内に住宅を所有している方  
（新築の場合は、平成23年3月11日時点で浪江町に住民登録のあった方）

#### ▽対象となる住宅

●浪江町内の個人住宅  
●浪江町内の併用住宅および併存住宅の個人住宅部分  
（帰還困難区域を除く）

※災害救助法に定める応急修理に係る補助（上限52万円・平成25年度事業終了）を受けた住宅は対象になりません。

#### ▽対象となる工事

平成31年3月31日までに完了する個人住宅の再建工事  
※家電製品の購入、物置の設置、外構工事などは対象になりません。

#### ※平成25年4月1日以降に実施した工事を含みます。

#### ▽補助金額

住宅の再建工事に要した経費（ただし、最大25万円）

※補助金の支給は所有者一人1回限り、1住宅1回限りです。

#### ▽受付期間

平成30年4月2日(月)から平成31年3月15日(金)まで

#### ■住宅清掃費補助金

長期間にわたり管理ができず汚損等の被害を受けた浪江町内にある個人住宅の清掃に要する費用を補助します。

#### ▽対象となる方

東日本大震災発生時に浪江町に居住していた方で、住宅を清掃し再び居住しようとする方（すでに居住している方を含みます）

#### ▽対象となる住宅

浪江町内の住宅  
（帰還困難区域を除く）  
※貸借を目的とする住宅、解体予定の住宅は除きます。

#### ▽対象となる清掃

平成31年3月31日までに完了する業者に委託して行った清掃※ご自身やご家族で行った清掃などは対象になりません。

※平成25年4月1日以降に実施した清掃を含みます。

#### ▽補助金額

住宅の清掃に要した費用（ただし、最大15万円）

※補助金の支給は1住宅につき1回限り、1世帯につき1回限りです。

## 被災者生活再建支援金制度

申・図 住宅水道課住宅係  
TEL 0240(34)0232

自然災害により居住する住宅が著しい損害を受けた世帯に、国が支援金を支給することで生活の再建を支援します。

#### ▷支給対象となる被災世帯

平成23年3月11日現在、浪江町に居住の世帯で、東日本大震災（地震および津波）により居住していた住宅が被災し、住宅被害調査により被害程度が全壊、大規模半壊または半壊と判定された世帯

※半壊の場合、住宅（母屋）をやむを得ず解体した場合のみ該当

※賃貸住宅にお住まいだった方も対象になる場合があります。

#### ▷支援金の支給額

支給額は、次の1と2の合算額となります。

住宅の被害程度	1 基礎支援金 (住宅の被害程度に応じて支給する支援金)		
	全壊	大規模半壊	半壊解体※2
単数世帯	75万円	37.5万円	75万円
複数世帯	100万円	50万円	100万円

#### 2 加算支援金 (住宅の再建方法に応じて支給する支援金)

住宅の再建方法	2 加算支援金		
	建築・購入	補修	賃貸
単数世帯	150万円	75万円	37.5万円
複数世帯	200万円	100万円	50万円

※公営住宅または県等の借上げ住宅による賃借は、加算支援金の対象外です。

※加算支援金は基礎支援金の支給対象になった方のみ申請することができます。

#### ▷申請に必要な書類 (申請の際は、必要書類を確認の上、提出ください)

##### 1 基礎支援金

	全壊	大規模半壊	半壊解体※2
①被災者生活再建支援金支給申請書	○	○	○
②住民票謄本（原本）	○	○	○
③建物引当証明書（原本）	○	○	○
④申請者の預金通帳の写し	○	○	○
⑤解体証明書※1		△	○

※1 解体証明書は、浪江町が発行します。解体完了後に解体業者や環境省へ提出する「被災建物解体撤去等工事完了確認書」ではありません。

※2 半壊解体で申請する際、「⑤解体証明書」は発行までに時間を要するため、事前に住民課除染環境係で解体証明書発行の手続きをとり、解体証明書がお手元に届きましたら、①～④の必要書類とともに申請してください。

##### 2 加算支援金

	建築・購入	補修	賃貸
①被災者生活再建支援金支給申請書	○	○	○
②契約書の写し	○*	○	○
③申請者の預金通帳の写し	○	○	○

※「建築・購入」の場合は、建物所在地、規模、取引金額、工期、引渡し日、契約締結日および契約者の住所・氏名・押印のあるページをコピーしてください。

#### ▷申請期間

- 1 基礎支援金 平成31年4月10日まで
- 2 加算支援金 平成31年4月10日まで

#### ▽受付期間

平成30年4月2日(月)から平成31年3月15日(金)まで

#### ▽清掃業者について

清掃業者が分からない方には、浪江町と協定を結んでいる清掃業者をご案内します。

#### 申・図 住宅水道課住宅係

TEL 0240(34)0232

### 住宅用太陽光発電補助金

浪江町内の住宅等に太陽光発電システムを設置する費用を補助します。

#### ▽対象となる方

浪江町内の住宅等に太陽光発電システムを設置し、電力会社との電力供給契約を締結する方

#### ▽対象工事

太陽光発電システムの設置工事  
※太陽電池の最大出力の合計値が10kW未満のもの  
※平成25年4月1日以降に実施した工事を含みます。

#### ▽補助金額

太陽光発電システムの設置に要した経費 1kW当たり4万円（ただし、最大4kW16万円）

#### ▽受付期間

平成30年4月2日(月)から平成31年3月15日(金)まで

※平成31年3月31日までに電力会社との電力供給契約を完了するもの

#### 申・図 住宅水道課住宅係

TEL 0240(34)0232

### 平成29年度 下半期保育料助成

避難先の保育所等にお子さんを入所させている保護者の経済的負担を軽減するため、上半期に引き続き保育料を助成します。

#### ▽対象者

浪江町に住民登録のある児童が避難先の保育所等で常時保育

を受け、その保育料を支払っている保護者

#### ▽対象となる保育所等

認可保育所、認可外保育施設、認定こども園の保育所または保育所機能施設

#### ▽対象となる保育料

平成29年度下半期分保育料（平成29年10月分・平成30年3月分）のうち、保護者が納付した基本月額保育料（延長保育料、一時保育料、食費等を除く）

#### ▽提出書類

- 東日本大震災に伴う保育料助成申請書
- 保育料の領収書（原本）
- 振込先通帳のコピー

## お世話になりました

3月31日をもって退職することとなりました。町民の皆さまの温かいご支援ありがとうございました。

- \*岩野 善一（産業振興課）
- \*鈴木 貞孝（出納室）
- \*鈴木 政己（健康保険課）
- \*大原 教知（教育委員会事務局）
- \*武隈 吉美（住民課）
- \*阿部 義則（総務課）
- \*戸井田里沙（介護福祉課）



#### 【任期付職員】

- \*吉川 淳（まちづくり整備課）
- \*渡部 和彦（生活支援課）
- \*浮渡 宣夫（生活支援課）

#### 【派遣職員】

- \*竹内 朋紀（企画財政課・福島県）
- \*椎野 健一郎（産業振興課・福島県）
- \*玉木 芳典（産業振興課・福島県）
- \*猪俣 弘毅（産業振興課・福島県）
- \*若松 貴大（産業振興課・福島県）
- \*佐藤 和憲（まちづくり整備課・福島県）
- \*渡辺 靖雄（まちづくり整備課・新潟県小千谷市）
- \*平井 智子（産業振興課・岡山県赤磐市）
- \*渡部 辰幸（企画財政課・千葉県成田市）
- \*白岩 真彦（住民課・神奈川県横浜市）
- \*坂上 稔（総務課・静岡県湖西市）

ここからは広告です。

地元で30年の、ビル・ハウスクリーニングの会社です。

ビルクリーニング ハウスクリーニング 養生室・空室清掃

有限会社 マルイ装美

TEL 0294-87-6413

〒0294-87-6413 info@emptybase.com

HP http://emptybase.com

本社：福島県双葉郡双葉町大字長塚字町東119-1  
Empty base：茨城県日立市十王町伊藤 2208-3

創業40年地元の石材店(浪江町津島地区) 現在、大玉村にて事業を再開しています。

**(有)末永石材工業**

TEL 0243(24)5931 FAX 0243(24)5932

お墓のことでお悩みの方ぜひ相談下さい  
新しいお墓、古いお墓の解体行っています。

住所 福島県安達郡大玉村大字荒原敷10-1 代表 末永 一郎 携帯080-1843-9129

### 小・中学校 遠距離通学費助成

遠距離通学をしている児童・生徒の保護者に通学費を助成します。

▽対象となる通学距離（片道）

- 小学生 4km以上
- 中学生 6km以上

▽助成金額

①公共交通機関を利用している場合  
定期乗車券等購入金額  
②①以外の場合  
月額1,000円以内、年間10か月限度

※スクールバスを利用している児童・生徒の保護者、生活保護を受けている保護者は対象となりません。  
※避難先自治体で通学費の助成・援助を受けている場合は対象となりません。

▽申請方法

①公共交通機関を利用している場合  
申請書（様式第1号）に定期乗車券等購入金額を確認できるものの写しを添付して提出してください。  
②①以外の場合  
申請書（様式第1号の2）に通学する学校長の証明を受け

### 国民健康保険の お知らせ

▽保険証の更新は4月1日です

新しい保険証は、3月下旬に簡易書留で本人宛に郵送しています。4月1日からは新しい保険証を使用してください。有効期限の切れた保険証は細かく裁断して破棄するか役場窓口に戻却してください。

▽国民健康保険に加入するとき

会社を退職して国民健康保険に加入する場合は、会社から発行された「社会保険等資格喪失証明書」が必要です。役場備付けの「資格異動届」にご記入いただき、郵送または浪江町役場本庁舎、二本松事務所、各出張所窓口で手続してください。「資格異動届」は町ホームページからダウンロードできます。

▽国民健康保険を脱退するとき

就職等により社会保険に加入した場合は、必ず国民健康保険の脱退手続をしてください。「資格異動届」にご記入いただき、加入した社会保険の保険証のコピーまたは「社会保険等資格取得証明書」を添付してください。その際、国民健康保険の保険証、免除証明書は返却してください。なお、社会保険等に加入した日以

て提出してください。  
※申請書の郵送を希望される方はご連絡ください。町ホームページからもダウンロードできます。

▽申請期限

平成31年2月末日  
申請教育委員会事務局学校教育係  
0240(34)5710

### 就学援助制度の お知らせ

就学援助は、原発避難者特別法により原則として、避難先（就学先）市区町村が実施することとなっています。  
就学援助を希望される方は、避難先（就学先）市区町村の学校または教育委員会事務局へご相談ください。

▽浪江町における就学援助の申請受付時期

平成31年1月上旬に、平成29年度に町で認定した世帯と平成30年度に小学校に入学した児童のいる世帯に対し、申請書類を郵送します。

### 国民年金のお知らせ

▽20歳になったら国民年金

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。20歳になったら資格取得届を提出しましょう（厚生年金に加入している方は不要です）。届出後、年金手帳が届きます。年金手帳は、就職するとき、年金を請求するときに必要なものですので、大切に保管してください。

▽国民年金保険料は忘れずに納付しましょう

国民年金の保険料を納めていないと、老後や万が一の病気やけがで障害が残ったときなどに年金を受給することができなくなります。保険料の納付は、納付書だけでなく口座振替も利用できます。口座振替をご希望の方は、年金手帳、通帳、金融機関届出印をご持参の上、お近くの年金事務所へお申出ください。

### 行政区からのお知らせ

## 両大字幾世橋総会を開催します

下記のとおり、両大字幾世橋総会を開催します。皆さまのご参加をお願いいたします。

- 日時 4月22日(日) 13時30分～15時
- 場所 浪江町役場本庁舎 2階大会議室 (〒979-1592 浪江町大字幾世橋字六反田7-2)
- 議題
  - 平成29年度事業報告および収支決算承認の件
  - 平成30年度事業計画および収支予算承認の件
  - その他

### 《問合せ・連絡先》

- 幾世橋行政区長 永田 行直 ☎090(5232)5574
- 北幾世橋北行政区長 大原 政宏 ☎090(9033)2654
- 北幾世橋南行政区長 木村 耕治 ☎080(6035)4998

### 帰還支援一時宿泊所 (ホテルなみえ) 終了のお知らせ

町民の方々の帰還準備の負担軽減を目的として、町内に開設していた浪江町帰還支援一時宿泊所「ホテルなみえ」は、平成30年3月31日をもって宿泊所の運用を終了しました。

### 全国の年金事務所ですり約相談 を実施しています

年金事務所では年金の相談をするときは、事前に電話ですり約していたとくと、スムーズに相談できます。すり約相談希望日の1か月前から前日まで受付していますので、「ねんきんダイヤル」へお電話ください。

▽電話予約(ねんきんダイヤル)

☎0570(06)1165  
国民健康保険課国保年金係  
0240(34)0242

### 介護サービスの 利用者負担減免期間 延長のお知らせ

介護サービスの利用者負担減免措置は、引き続き平成30年3月1日から平成30年7月31日まで延長します。新しい「介護保険利用者負担減額免除認定証」は2月中に郵送しています。お手元に届いていない方は、介護福祉課介護係にお問合せください。

※被災証明書を持たない新規転入者の方は対象外となります。  
※帰還困難区域以外の上位所得

### 介護手当申請の お知らせ

要介護高齢者（要介護4・5）の方を在宅で介護している方へ、介護手当を支給します。支給要件に該当する方には、町から申請書を送付しています。

が届かない方で該当すると思われる方は、介護福祉課介護係にお問合せください。

- 支給要件
  - 要介護4・5の認定を受けている方を在宅で介護していること。(平成29年9月1日から現在までの間、施設入所・医療機関入院または短期入所を3か月以上利用している方は該当なりません)
  - 基準日(平成30年3月1日)に対象の方と生計を同じくしていること。

▽支給金額 25,000円  
申請介護福祉課介護係  
0240(34)0226

## 春の全国交通安全運動

●運動期間●  
4月6日(金)から4月15日(日)までの10日間

●交通事故死ゼロを目指す日●  
4月10日(火)

●運動のスローガン●  
よくみせて ちいさなきみの おおきなて

●運動の重点●

- 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

☎ 総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

二本松法律事務所  
NIHONMATSU LAW OFFICE

TEL:0243-23-0795 予約制

初回相談無料! 土曜日も相談対応!

月～土(電話受付は平日のみ) 弁護士:井上航  
二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階  
ACCESS▶警察署隣・NTTドコモ右隣入口  
9:00～17:00

http://nihonmatsu-lawfirm.jp

田村市船引町で営業しています。

特選バスツアー  
★5月6日(日)  
鹿沼花木センターとあしかがフラワーパーク大藤棚の旅!  
(イオンモール佐野新都市にて自由昼食)  
参加旅費:大人¥10,000-(小学生以上同料金)

㈱サンフラザ観光  
〒968-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふたひきパーキング  
TEL:0247-73-8097 FAX:0247-73-8098  
代表取締役 先崎 教一郎

なみえタブレット 通信



タブレット貸出し期間延長決定！

今年度は  
これまでどおり



平成30年4月から平成31年3月末までは、現在と同じように無料でなみえタブレットをお使いいただけます。

「なみえ新聞」や「つながっぺ」「なみえ写真投稿」などのアプリをご利用ください。

次年度以降の利用方法はご自身の選択になります

平成31年  
4月以降

ご自身でインターネット通信の契約をすることで「なみえ新聞」や「つながっぺ」など、引き続きタブレットを利用することができます。

インターネット通信の契約をする

- ・なみえ新聞
  - ・なみえ写真投稿
  - ・つながっぺ
  - ・LINE
  - ・マップ
- など今までと同じく利用することができます。

【利用希望者のみ】

手続が必要です

詳しい手続は、9月以降にタブレット(なみえ新聞)や広報なみえでお知らせしていきます！

インターネット通信の契約をしない

- ・タブレットに保存した写真や動画の閲覧
  - ・写真や動画の撮影
  - ・時計などの一部アプリの利用
  - ・SDカードの利用
- などインターネット不要のサービスをお使いいただけます。

手続は必要ありません

「なみえ新聞」は、ご自身のスマートフォンでも見ることができます！

Androidのスマートフォンをお持ちの方

右のQRコードから、Android版「なみえ新聞」をダウンロード！



QRコード  
Playストア

iPhoneをお持ちの方

右のQRコードから、iPhone版「なみえ新聞」にアクセス！



QRコード  
なみえ新聞

タブレットに関する  
お問合せ

浪江町タブレットサポートセンター ※通話料無料

☎ 0800 (919) 3287 (平日9時～17時15分)

☎ 企画財政課情報統計係 ☎ 0240(34)0241

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」  
福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

職場体験実習「大人のインターンシップ」  
参加者大募集!!



就職活動に一步踏み出せず不安、未経験の職種にチャレンジしてみたいけど自分に合うか分からない…。そんな方、必見!!

県内に約400ある登録事業所の中から興味のあるお仕事を体験できるチャンスです。求人票だけでは分からない職場を自分で見て、聞いて、やってみる。そんな体験型の就職活動はいかがですか。お気軽にお問合せください。※お申込みは随時受付中!

- ▷実習期間 1～3日(見学だけでもOK)
- ▷実習時間 実習先の所定労働時間内(8時間以内)
- ▷実習内容 実習先の事業所が営む業務の体験
- ▷実習先 職場体験実習登録事業所

福島県内への就職相談



就職活動についての悩みや不安を相談してみませんか? 一人で悩まず、ご相談ください。

【電話相談】【メール相談】【窓口相談】にて、相談員が対応します。

- ▷電話 ☎0120(810)650  
受付時間:  
平日9時～12時、13時～16時30分
- ▷メール 専用フォーム  
(URL<http://fkkoyou.net/>)で24時間受付しています。
- ▷窓口 予約制  
(フリーダイヤルにお問合せください)



共通事項

☎☎ 福島広域雇用促進支援協議会福島統括窓口  
(福島市中町4番20号みんゆうビル202号)

☎024(524)2121 ☎024(524)2125

URL <http://fkkoyou.net/>

働きたいネット で検索 ●ホームページトップQRコード



- 利用料・参加費無料です。
- 詳しくは、チラシまたはホームページをご覧ください。

きぼうの桜  
植樹祭のお知らせ

山梨県北杜市から寄贈を受けた「きぼうの桜(宇宙神代桜子桜)」を、なみえ創成小・中学校の児童・生徒と一緒に植樹します。浪江町の新しいシンボルとなる桜の第一歩をぜひご覧ください。

▽日時

4月11日(水) 13時30分から

▽場所

町営大平山霊園前コミュニティ広場

まちづくり整備課管理係

☎0240(34)0243

「法テラス二本松」  
事務所移転のお知らせ

法テラス二本松は、福島県男女共生センターへ移転します。移転に伴い営業日が変わりますが、業務内容に変更はありません。身近な法的トラブルについて、弁護士による法律相談や専門家によるよろず相談を無料で実施しています。  
▽業務開始日 4月3日(火)  
※旧事務所での営業は3月30日(金)までです。

みんなのれんらく帳  
「浪江町関係機関」変更のお知らせ

平成30年度の役場組織体制の変更により、皆さまのお手元に配布している「みんなのれんらく帳」86ページから88ページまでに掲載の「浪江町関係機関」の内容が変わりました。今月の広報なみえに同封しているチラシ「浪江町関係機関」「みんなの連絡帳」更新用」をご活用くださいますようお願いいたします。

☎生活支援課避難生活支援係 ☎0243(62)0305

- ▽移転先詳細  
〒964-0904 二本松市郭内1-1-96-1  
福島県男女共生センター4階
- ▽営業日 火曜日～土曜日
- ▽相談日
- 火曜日……弁護士
- 火曜日……行政書士・社会福祉士・社会保険労務士
- 水曜日……司法書士
- 木曜日……税理士・建築士・土地家屋調査士
- ☎法テラス二本松  
050(3381)3803

### わたしたちのまち

(平成30年2月末現在)

人口	17,954人
男	8,744人
女	9,210人
世帯数	6,899世帯
住民課住民係	☎0240(34)0230
居住人口	516人
居住世帯数	351世帯

※計上根拠…避難住民、転入、職員等、社会福祉協議会訪問等  
☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

### 避難状況 (2月28日現在)

都道府県	人数	対1/31	都道府県	人数	対1/31
北海道	62	-1	滋賀県	4	0
青森県	44	3	京都府	32	0
岩手県	36	0	大阪府	61	0
宮城県	873	3	兵庫県	21	0
秋田県	49	0	奈良県	5	0
山形県	140	-2	和歌山県	0	0
福島県	14,366	-3	鳥取県	1	1
茨城県	1,003	-1	島根県	6	0
栃木県	484	3	岡山県	21	0
群馬県	144	-1	広島県	10	0
埼玉県	682	-8	山口県	0	0
千葉県	565	-2	徳島県	1	0
東京都	852	2	香川県	5	0
神奈川県	424	-5	愛媛県	13	0
新潟県	374	-1	高知県	5	0
富山県	15	0	福岡県	19	0
石川県	27	-1	佐賀県	4	0
福井県	12	0	長崎県	9	-2
山梨県	41	0	熊本県	6	0
長野県	51	0	大分県	5	0
岐阜県	15	0	宮崎県	10	0
静岡県	53	-1	鹿児島県	7	0
愛知県	39	0	沖縄県	19	0
三重県	5	0	国外	13	1

### 福島地方環境事務所からのお知らせ

●除染廃棄物の搬出が始まります  
平成30年4月から北棚行政区、幾世橋3行政区、高瀬行政区、酒田行政区、牛渡・樋渡行政区の除染廃棄物の搬出が始まります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。  
☎福島地方環境事務所浜通り北支所 ☎0244(26)9912

●国道114号の待避所設置工事を実施します  
今後、国道114号で除去土壌等の輸送車両の通行が増加することから、道路の安全な通行を確保する目的で、大型車両のすれ違いを可能とするための幅員を確保するため、特に道路幅員が狭い区間5か所の待避所設置工事をを行います。工事期間中、皆さまに大変ご迷惑をお掛けします。ご理解とご協力をお願いします。  
【工事場所】 国道114号(浪江町大字赤字木地内)  
【工事期間】 平成30年11月末完了予定  
☎福島地方環境事務所中町貯蔵施設浜通り事務所 ☎0246(84)7723

### 双葉地方広域市町村圏組合からのお知らせ

●ごみの回収に関する問合せ  
平成30年4月から浪江町内(帰還困難区域を除く)における生活ごみを、震災前の方法に戻して回収します。今後、ごみの回収に関するお問合せは、北部衛生センターまたは南部衛生センターへお願いします。  
☎北部衛生センター(浪江町大字室原字於喜津4-1) ☎0240(35)5454 ※持込みはできません。  
☎南部衛生センター(楳葉町上繁岡字山神160-2) ☎0240(25)4609

### お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名(性別)	親の名	住所
2月		
渡部海緒 女	怜史・潤子	北幾世橋
米田悠真 男	悟・美奈	川添
岩野佑香 女	秀造・香織	樋渡
山田いろ葉 女	憲司・美沙	川添
筒田曉斗 男	明・知枝	谷津田
松本遥翔 男	俊樹・梨紗	田尻
廣坂ねむ 女	大輔・李咲	酒田
櫻本麻菜 女	学・裕子	高瀬
宮下玲花 女	亮介・淑子	田尻
鈴木結菜 女	宏和・律子	権現堂
斉藤千晴 男	秀樹・綾子	高瀬
佐藤連月 男	篤・明子	川添
稲本陸斗 男	幸平・美雪	高瀬
稲本陸斗 男	幸平・美雪	高瀬
鈴木爽太 男	智大・夏希	小野田
松本權 男	侑大・南	中浜
高木颯太 男	秀・幸恵	西台

### お悔み

死亡届は7日以内に

死亡者名	年齢	住所
2月		
廣内セツ子	84歳	北幾世橋
畑山トメヨ	92歳	川添
鈴木伸一	87歳	棚塩
中里トヨ	99歳	北幾世橋
小野田ヨシ	102歳	大堀
金澤かつ子	68歳	川添
大清水利男	91歳	北幾世橋
今野トク	86歳	赤字木

お誕生・お悔み欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。  
☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

## 犬の登録と狂犬病予防注射

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬を飼っている方は、生涯1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。

### 犬の登録

犬を飼うときは、30日以内(生後間もない場合は、生後90日を経過した日から30日以内)に飼い犬の登録をしてください。なお、交付された鑑札は、飼い犬の身に付けてください。

◇新規登録手数料は 3,000円以下。

※犬の死亡・失踪・飼い主情報の変更があった場合には、必ず届出をしてください。

### 飼い犬の所在地変更について

飼い犬は、犬を飼育している場所の自治体で登録することになっていきます。

浪江町に登録のある犬を浪江町以外で飼っている場合、所在地変更をする必要があります。鑑札をご用意の上、現在犬を飼育している住所の市町村窓口で所在地変更の手続きをしてください。新たに犬を飼育している市町村での登録になります。

### 狂犬病予防注射

平成30年度の狂犬病集合予防注射は、浪江町役場本庁舎と二本松事務所にて実施します。(下記参照)

\*登録されている犬の飼い主の方には4月上旬に集合予防注射の案内を封書にてお送りします。当日、必要事項を記入した問診票をお持ちの上、ご来場ください。お持ちでない場合は、手続に時間がかかることがあります。

\*集合予防注射を受けるには1頭につき3,200円(注射料 金2,650円・注射料50円・交付手数料50円)がかかります。

動物病院で発行された「狂犬病予防注射証明書」を住民課に提出していただく、注射済票の交付を受けることができます。(注射済票交付手数料550円がかかります)

※集合注射にお越しいただけない場合は、お近くの動物病院で注射を受けてください。(注射料金は前記と異なる場合がありますのでご注意ください)

4月19日(木)		
	実施時間	場所
浪江町	13時~13時30分	浪江町役場
二本松市	15時30分~15時50分	浪江町役場二本松事務所 駐車場奥

## 消防署からのお願い

### 放火にご注意を!

放火をされないための6つの約束

- ①ごみは**収集日の朝**に出す。
- ②家の周りに**燃えやすいもの**を置かない。
- ③物置などには**必ず鍵**をかける。
- ④家の周りをライトなどで**明るく**する。
- ⑤ポストには新聞などを**ためない**。
- ⑥近所の方と**協力**をする。

全国の火災出火原因第1位は「**放火**」です。(平成28年)

自分の家族や大切なものを守るためにも放火をされない環境づくりをお願いします!

消防署連絡先  
浪江消防署 ☎0240(34)7360  
富岡消防署 ☎0240(25)2119

119

## 町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課  
03(5114)2125

原子力規制委員会が町内93か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。

\*原子力規制委員会放射線モニタリング情報 <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

\*定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

(単位: μSv/h)

地区	測定地点	3月1日	3月15日	
浪江	旧法務局	0.18	0.17	
	浪江町役場	0.06	0.06	
	権現堂集会所	0.16	0.17	
	新町ふれあい広場	0.08	0.08	
	浪江消防署	0.08	0.09	
	請戸川土地改良区	0.14	0.14	
	浪江小学校	0.11	0.11	
	J R 浪江駅前	0.24	0.24	
	ふれあいセンター	0.26	0.28	
	中央公園	0.15	0.15	
	双葉地方森林組合浪江事業所	0.27	0.27	
	国玉神社	0.47	0.48	
	上ノ原配水場近傍	0.46	0.47	
	川添葉山会館	0.35	0.35	
	浪江中学校	0.34	0.33	
	南上ノ原町営住宅	0.29	0.30	
	中上ノ原町営住宅	0.23	0.23	
	しらうめ荘	0.18	0.17	
	穂渡牛渡集会所	0.30	0.29	
	幾世橋	高瀬浄化センター	0.12	0.12
丈六公園		0.38	0.38	
高瀬多目的集会所		0.13	0.12	
佐屋前公民館		0.31	0.34	
いこいの村なみえ		0.31	0.26	
なみえ創成小学校・なみえ創成中学校※		0.09	0.08	
幾内中継ポンプ場		0.19	0.17	
幾世橋集会所		0.09	0.08	
幾世橋消防屯所		0.10	0.11	
町道小熊田宮田線交差点付近		0.11	0.09	
幾世橋小学校		0.10	0.09	
浪江町公民館幾世橋分館		0.07	調整中	
浪江浄化センター		0.15	0.15	
大字棚塩字北棚地内		0.12	0.11	
棚塩公園		0.11	0.10	
北棚塩総合集会所		0.07	0.07	
棚塩集会所		調整中	調整中	
大字棚塩字中倉地内		0.08	0.07	
請戸		大平山遊樂場	0.20	0.18
		浜街道境松付近	0.15	0.15
	大字請戸集会所	0.05	0.05	
	請戸小学校	0.11	0.11	
	小丸多目的集会所	8.69	8.60	
大堀	やすらぎ荘	7.99	7.80	
	井手多目的研修センター	1.88	1.85	
	末森中継ポンプ場	1.41	1.38	
	末森集会所	1.97	1.85	
	アクセスホームさくら	0.21	0.21	

地区	測定地点	3月1日	3月15日
大堀	田末消防屯所	0.51	0.48
	田尻集会所	0.21	0.21
	陶芸の杜おぼり	3.52	3.42
	大堀総合グラウンド	0.32	0.33
	大堀小学校	0.59	0.59
	小野田集会所	0.36	0.36
	谷津田集会所	0.17	0.17
	大字谷津田字乱塔前地内	0.67	0.72
	谷津田取水場入口	0.41	0.42
	酒井集会所	1.25	1.22
	室原田字平墓地	0.46	0.47
	室原北向集会所	1.50	1.48
	室原上組集会所	2.45	2.41
	家老集会所	2.73	2.67
	室原公民館	1.61	1.55
菊野	上立野公民館	0.48	0.48
	苅野配水場	0.85	0.85
	立野中多目的集会所	調整中	調整中
	下立野消防屯所	0.31	0.32
	浪江公民館苅野分館	0.74	0.72
	苅野小学校	0.30	0.29
	苅野公民館	0.49	0.48
	加倉運動公園	0.33	0.31
	福島県浪江ひまわり荘	0.41	0.42
	加倉集会所	0.31	0.31
	酒田集会所	0.33	0.34
	浪江高等学校	0.21	0.21
	西台消防屯所	0.15	0.14
	藤橋消防屯所	0.12	0.12
	大柿ダム管理事務所	0.82	0.79
津島	羽附集会所	0.14	0.28
	大字津島集会所	0.81	0.87
	浪江町立津島小学校	1.49	1.55
	浪江町立津島中学校	0.74	0.71
	福島県立浪江高等学校津島校	3.23	3.67
	下津島集会所	1.56	1.64
	大字下津島字大和久地内	3.32	3.64
	津島活性化センター	0.37	0.38
	南津島上集会所	1.60	1.87
	南下コミュニティセンター	1.72	2.10
	赤手木集会所	2.58	2.60
	葛久保集会所	2.53	2.93
	手七郎集会所	2.95	3.12
	大柿簡易郵便局(葛尾村営バス停脇)	4.39	4.42
	昼曾根消防屯所	3.93	3.99
沢先集会所	1.10	1.15	

※平成30年2月23日より測定再開

## 自家消費の食品等の放射能簡易分析結果

健康保険課放射線対策係  
0240(34)0261

町は、食品中の放射能を測る機器を配備し、自家消費食品等の安全安心のため、放射性物質の測定を行っています。

### 2月の分析結果(浪江町役場本庁舎、二本松事務所受付分合計)

全ての検体		基準値以上検出された検体数	
区分	検体数	品名	品名
野菜	9	基準値を超えた検体数	最大値(Bq/kg)※1
果実	3		
魚	0		
山菜、きのこ類	2		
米	0		
その他	0		
水(井戸水・湧水等)	1		
合計	15	基準値を超えた検体はありません。	

※1 基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値の高いものを記載しています。

食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)

- 一般食品……100 Bq/kg
- 飲料水……10 Bq/kg
- 牛乳……50 Bq/kg
- 乳児用食品……50 Bq/kg

※容量不足となった検体の掲載は除いています。正確な測定をするために、食品であれば500グラム以上、水であれば2リットル程度必要です。

※帰還困難区域以外のものを受付しています。食品の簡易測定は、浪江町役場本庁舎および二本松事務所にて随時受付しています。ご希望の方は、お問合せください。

## 東京電力ホールディングス株式会社からのお知らせ

### 家屋の清掃(片付け)実施

浪江町内(帰還困難区域を除く)の住宅の清掃(片付け)を実施させていただきます。

- 内容 不要となった家財道具等の屋外(敷地内)への搬出および掃き掃除
- 区域 帰還困難区域を除いた区域
- 実施期間 平成30年9月28日(金)まで(実施予定)
- 受付時間 平日9時～12時、13時～16時
- 受付期間 平成30年8月31日(金)まで

※片付け予定件数を超えた場合はキャンセル待ちとなります。ご了承ください。

### 住宅への進入路等除草作業実施

ご自宅に一時帰宅される際に支障となっている自宅玄関までの進入路および1～2台分の駐車スペースの雑草について、除草作業を実施させていただきます。

- 内容 公道から自宅玄関までの進入路および1～2台分の駐車スペースの除草
- 区域 浪江町全区域
- 実施期間 平成30年9月28日(金)まで
- 受付時間 平日9時～12時、13時～16時
- 受付期間 平成30年8月31日(金)まで

### 簡易作業のお手伝い(駆けつけ隊)

町民の皆さまが困っている事案や人手が必要な作業について、お手伝い活動を実施させていただきます。

- 内容 簡易な除草や重量物の屋内移動など(2名で1時間程度でできる軽作業)
- 区域 帰還困難区域を除いた区域
- 実施期間 平成30年9月28日(金)まで
- 実施日 火曜日～金曜日(祝日は除く)
- 受付時間 平日9時～12時、13時～15時
- 受付期間 平成30年9月28日(金)まで

お申込み先

東京電力ホールディングス株式会社 受付ダイヤル **TEL 080(5527)3959**  
お電話が混み合うこともございますので、ご了承ください。

詳細は浪江町ホームページをご覧ください。

## 町内空間線量測定結果

総務課防災安全係  
0240(34)0229

上記モニタリングポストが設置されていない箇所の空間線量測定結果をお知らせします。

シンチレーション式サーベイメータにより、地上1m地点の測定値を掲載しています。

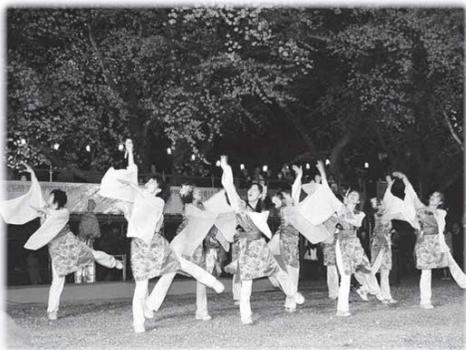
(単位: μSv/h)

地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値
浪江	新町セブンイレブン付近	0.08	請戸	請戸漁港	0.05	菊野	加倉ファミリ-マート付近	0.90
	常磐線陸橋東側	0.12		請戸小学校	0.10		加倉ローソン付近	0.44
	常磐線陸橋西側	0.23		中浜消防屯所付近	0.05		藤橋字善明地内	0.08
	川添字小丸田地内	0.30		両竹消防屯所付近	0.06		藤橋不動尊前	0.11
	国道6号高瀬交差点付近	0.05		小丸字赤下地内	1.43		津島字水境地内	0.85
幾世橋	高瀬字小高瀬地内	0.24	小丸字三程地内	0.40	津島字仲野作地内	1.62		
	貴布弥	0.10	畑川集会所	0.42	津島字谷津地内	1.20		
	北幾世橋字町尻地内	0.11	立野字根渡地内	0.35	津島消防屯所	1.19		
	北幾世橋字荒井前地内	0.08	野田町営住宅	0.33	浪江町役場津島支所	2.10		
	棚塩字弥平地内	0.07	国道114号仙人沢トンネル南側	2.41	赤手木字桐平地内	3.77		
請戸	浪江にじいるこども園	0.10	室原字小萱地内	0.94	昼曾根字尺石地内	3.42		
	請戸橋南側	0.05	室原字堀知木地内	0.96				

※測定日は平成30年3月1日・2日です。

# 浪江の こころ通信

・第82号・



平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、町内全域に出されていた避難指示は、平成29年3月31日に「帰還困難区域」を除き解除されましたが、多くの浪江町民は福島県内外に分散して避難生活を続けています。町を取り巻く状況が徐々に変化の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

“浪江のこころプロジェクト”は、町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信(※1)」を通してお届けし、皆さんの思いや暮らしを発信・共有しようとするものです。

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※2)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町と連携し「浪江のこころ通信」を編集・発行しています。

- ※1 浪江のこころ通信は、町民の皆さんがお話した「こころ」を伝えることを大切にすため、取材者が聴き取ってまとめた原稿をほぼ原文のまま掲載しています。
- ※2 一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

## 再取材シリーズ

### 再会・浪江のこころ

これまで取材を受けていただいた皆さんに、再度の取材を行うコーナーです。

3・11から7年以上が経過した今、感じていること、伝えたいこと、そして最初の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの思いなど皆さんの声をお届けします。

「浪江のこころ通信／第82号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒979-1592  
双葉郡浪江町大字幾世橋字北中谷7-2  
「浪江のこころ通信」宛  
FAX.0240(34)4593

## 井戸水・沢水等 飲用水の確保について

町は、避難指示解除に伴い、浪江町に帰還し居住する方で、震災以前に使っていた井戸水や沢水が枯れてしまい飲用水の確保にお困りの方を対象に、井戸の掘削を行います。

なお、上水道を使用していた方は、対象となりません。  
詳細につきましては、お問合せください。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234

## 上水道をご利用の皆さまへ

平成27年7月より上水道の使用を希望される方から、随時開栓をしています。

開栓の際には、開栓届の提出をお願いしているところですが、すでに上水道を使用している方で、開栓届の提出がお済みでない方は、住宅水道課上水道係までご連絡ください。

また、開栓届を提出したかどうか分からない方は、お問合せください。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234

## ゲルマニウム半導体検出器 による放射線測定結果

町が福島県に依頼して実施した、各水源のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

区分	採取月日	採取地	水源地	検査結果
浄水	2月20日	末端給水栓 (北幾世橋字北中谷地)	小野田取水場	不検出
		末端給水栓 (幾世橋字六反田)	谷津田取水場	不検出
		末端給水栓 (川添字中上ノ原)	大堀取水場	不検出
		末端給水栓 (西台字荒町)	苅野取水場	不検出

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムが持つ半導体（温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと）としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線（γ線）を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234



## 浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。

採水月日：平成30年2月7日

検査項目	検査成績				水質基準
	小野田取水場 (浄水)	谷津田取水場 (浄水)	大堀取水場 (浄水)	苅野取水場 (浄水)	
一般細菌	0	0	0	0	1 mL中100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
塩化物イオン	3.8 mg/ℓ	5.6 mg/ℓ	3.7 mg/ℓ	3.9 mg/ℓ	200 mg/ℓ以下
有機物	0.3 mg/ℓ未満	0.3 mg/ℓ未満	0.3 mg/ℓ未満	0.3 mg/ℓ	3 mg/ℓ以下
pH値	7.0	7.7	7.6	7.6	5.8～8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
色度	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	5度以下
濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	2度以下

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関：(株)環境測定サービス

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234



## 佐藤 光琉さん(柵塩)

取材者：NPO法人つなぎteおおむた 彌永・竹下  
取材日：2月17日

### 三年後、成人式で元気に会いましょう



伯母さんの嫁ぎ先である宮崎で避難生活を送る光琉さん。忘れることのない故郷・浪江と、今の生活の場・宮崎のことを、丁寧に言葉を選びながらお話しくださいました。



▲応援団長として漂々しい演舞姿  
(光琉さんの通う高校の体育祭にて)

◆浪江での日々  
浪江では幾世橋ドジャースというチームで、友達と野球をしていました。と言うより、野球を通して友達との楽しい時間を過ごしていました。監督は「宿題が終わらないと練習には参加させない」という厳しさだったので、学校が終わると一日散に体育館の周りの土間に集まり、宿題を終わらせました。急ぐあまり下敷きも使わず、プスプスとプリントに穴が空いたりしました。僕はもらったばかりの5番のユニフォームを着る日を楽

◆今の生活。そして、将来のこと  
あのまま福島にいたら、住む家もなくて大変だったでしょうから、宮崎に来てよかったと思います。ここに来るまでいろいろ大変なことがありましたが、今は生活にも慣れて快適な毎日です。震災の話題を避けることも、話すことで気まずさもなくなりました。  
高校生活はバスケットと応援団を兼部して、練習に明け暮れています。宮崎に来て野球に誘ってもらいましたが、野球をする気にはなれませんでした。

◆浪江への思い  
浪江のことは「思い出す」というより、「忘れることにはない」って感じです。野球を見てもそうだし、浪江の食べ物が出てても何に付けても、浮かんできます。やっぱり、友達に会いたいですね。でも、今の浪江では、会いたい人には会えないだろうし、自分の生活の場が宮崎になった以上、仕方がないというか、今は、それでいいと思います。大人になれば自由に福島へ行けるだろうし。  
浪江のことは、月日が経てば少しずつ忘れられていくのかもしれませんが、一人でも多くの人に震災とその後の僕たちを忘れずにいて欲しいので、機会があったら自分の言葉で話したいと思っています。



## 戸川 瑛道さん(藤橋)

取材者：認定非営利活動法人市民公益活動パートナーズ 古山・松田  
取材日：2月17日

### 僕は、浪江とこの体験を“歴史”にしたくない。伝えていきたい



▲左から、母の祥子さん、瑛道君、3歳違いの弟 翔瑛君

高校受験の真っ最中の取材にも関わらず、震災当時の様子や、各地に避難して後に一旦落ち着いたら会津若松市の思い出、福島市に引っ越してからの体験などを、時には母の祥子さんの記憶も借りながら、いろいろお話しくださいました。  
目指す高校での新しい友人との出会いや、これからのご活躍を心から祈っています。

◆僕には、ふるさとが二つある  
震災の時、僕は浪江小学校2年生で、地震が起きる直前まで遊んでいたと思います。保育園で行っていた弟の翔瑛は祖父が迎えに行きました。大熊町で教師をしていた母は、夕方学校を出ました。が渋滞に巻き込まれ、帰宅したのは夜の9時過ぎで、家はいろんなものが倒れたら落ちたりしていたので、すぐそばにあった父の事務所に泊まりました。  
翌朝5時頃から避難を呼び掛ける放送があり、母の実家のある南相馬市へ、それから郡山市の親戚宅、会津若松市、そして埼玉県

などを転々としてきました。母が勤務していた学校が会津若松市で再開することになり、僕たちは再び会津若松市へ戻り、市内の城西小学校に4月6日に転入しました。  
会津若松は雪が凄くて、この世のものとは思えなかったけれど、積もった雪に寝転んだりして遊びました。城西小学校の同級生とはすぐに打ち解けたし、気が合いました。いろんなことを助けてくれて、本当に第二のふるさとみたいです。高学年になる時にクラス替えがあったけれど、仲の良い友達はずっと一緒でした。スポーツ少年団で始めたバスケットボールの仲間にも恵まれました。

◆浪江のクラス会、したいな。成人式なら会えるかな  
震災から1年余り後、リストテール猪苗代で浪江小学校の担任の先生と別れ別れになったクラスメイトとの再会の集いがありました。あれから浪江の友達とは会っていないので、みんなに会いたいですね。浪江小の思い出は外でよく遊んだことです。縄跳びやザリガニ釣り、虫も見に行きました。城西小6年の時にバスケの県選抜に選ばれて、大会で白河のチームに入っていた浪江の友達と5年振りに再会したことが新聞に載ったりしました。

福島市に来て市立信陵中学校に入学しましたが、考え方が違っ

ていて戸惑うこともありましたが、僕は、会津若松や相馬にゆかりのある友達が多いから余計に感じるのかもしれません。福島市はいろんな考え方をする人たちがたくさんいて、都会なんだなと思っています。  
◆ベラルーシでの12日間は、貴重な経験  
昨年8月、中学3年の夏休みにベラルーシ共和国に行ってきました。隣国ウクライナでのチェルノブイリ原発事故によって多大な被害を受けたベラルーシの現状を学ぶ「ベラルーシ友好訪問団」を父の知人が主催していて、いわきや相馬など浜通りの高校生に交じって参加しました。ベラルーシでは子供からチェルノブイリ事故の体験者まで幅広い年代の方たちの話を聞き、特に小さい子供たちにとって事故はすでに歴史の出来事になっていることを実感し、福島のことを伝えていかなければと思いました。  
浪江の自宅は改装して泊まれるようになっていて、父によく連れて行ってもらっています。浪江は自然や気候もいいし、海もあるから大好きです。会津若松市や福島市では体験できないこともたくさんあります。だから僕は将来、父の仕事（建設業）を継いで復興を支え、浪江町を有名にしたいと思っています。



長崎県

## 中野 卓さん・フキ子さん(高瀬)

取材者：NPO法人つなぎteおおむた 彌永  
取材日：1月24日

### 浪江への想い



▲フキ子さんの誕生日にお子さまたちから贈られたクリスマス煙の絵の前で、笑顔のお二人

長年連れ添った夫婦でも、思いはそれぞれ。「状況さえ整えば、浪江に戻って生活をしたい。」とおっしゃるフキ子さんと、「浪江に定住とは考えていないけれど、折に触れて足を運ぼう。」とお考えの卓さん。お二人のお気持ちを様々な角度からお聞かせいただきました。

◆先週、浪江町主催の交流会にご夫婦で参加されたそうですが、いかがでしたか  
卓さん 初めにお会いする方もいらしたけれど、浪江というだけで、親しみが湧くね。浪江時代には知らない同士のたつたのに、避難してから知り合っただけで、良くなった方もいます。  
フキ子さん 役場の方に話を聞いていることはよく分かりましたよ。でも、今はまだ、私がすぐに帰れる場所ではないって感じました。  
卓さん リフォームしたばかり

◆「2年後に浪江に帰ってみる」という目標を立てて、それまでに徐々に体を鍛えるというのはいかがですか  
卓さん 私は震災直後に肺の手術をして今は障害者手帳を持っています。自分のペースでグラウンドゴルフを楽しんでいますよ。  
フキ子さん そうね。健康であるために、何か運動をして頑張ろうかしら。浪江に帰るため、って思えばね。



福島県

## 柴 佳男さん・美江さん(請戸)

取材者：地域社会デザイン・ラボ 遠藤  
取材日：1月31日

### 南相馬でサークルが作れたらいいな



▲自宅の居間にて。「南相馬にお越しの際は、ぜひご連絡ください！」連絡先 090(2271)8861 (柴 佳男)

震災前は、柴油店を経営していた柴さんご夫妻。請戸のほとんどの住民の方とお付き合いがあったそうです。当時のお休日は月2回。精力的に事業を展開されていました。今だからこそ、地域の皆さんへ感謝の気持ちを伝えたいそうです。

現在は、南相馬市の新築したご自宅に娘さんと3人でお住まいです。浪江の家にあった庭石を自宅の玄関前に配置して、当時に懐かしんでおられます。

◆埼玉での「つながりカフェ」に感謝  
美江さん 私たちは被災後、埼玉県に避難しました。そこでは「つながりカフェ」を実施してくださってよく参加しました。そのお陰で知り合いも増え、習い事や体験活動などを通してたくさん楽しませていただきました。  
その後、平成29年3月に南相馬市に移り住みました。当初は、ごみをどこにどう捨てるのか、町内会など区の仕組みがどうなっているのか、などが分からず苦労しました。間もなく1年を迎える今、ようやく落ち着いてきたところで。  
佳男さん 初めは、いわき市に

◆「のんびり暮らしたい」  
佳男さん 今、毎日しているのは散歩。約1時間10分歩き、合計9千歩になります。途中には愛宕神社があり160段もの石段があるんですよ。この散歩のお陰か、糖尿病の血中の数値が良くなりました。担当の医師も驚いているほどです。きつと精神的に落ち着いたことも効果があったのではないのでしょうか。ほかには、庭木や植木を眺めるのが好きで、あちこち見に行きます。ちよと、自宅前のお宅のお庭が素晴らしく、交流しながら眺めさせてもらっています。  
これからは、たまにスナップ写真を撮ったり、庭木や盆栽を見ながらのんびりしたり、気楽に過ごしていけたらいいなと思っています。趣味は特別な

◆地域の方と仲良く  
美江さん 最近考えているのは「手芸や編み物が好きな人が集まるサークルを作れたらいいな」ということです。被災者のサークル活動に助成金が出るというのを聞いたこともあり、なるべく参加者に経費がかからない形で実施できたらいいなと思っています。でも、まだ行動には移してはいませんが、一緒に南相馬でサークルを楽しみたいという方から連絡をいただければうれしいです。  
これからずっと南相馬に住んでいくでしょう。だからこそ、地域の方々と仲良く過ごせたらと思っています。

## 連絡先一覧

### ■浪江町役場本庁舎

〒979-1592  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
**TEL** 0240(34)2111 **FAX** 0240(35)5352

### ■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984  
 二本松市北ト口ミ573番地  
**TEL** 0243(62)0123 **FAX** 0243(22)0212

### ■福島出張所

〒960-8601  
 福島市五老内町3番1号  
 (福島市役所9階西側)  
**TEL** 024(535)0750 **FAX** 024(535)0753

### ■いわき出張所

〒970-8026  
 いわき市平字梅本15番地  
 (いわき合同庁舎4階会議室)  
**TEL** 0246(24)0020 **FAX** 0246(24)0026

### ■南相馬出張所

〒975-0039  
 南相馬市原町区青葉町2-62-2  
**TEL** 0244(23)1112 **FAX** 0244(23)1114

### ■浪江町議会事務局

〒979-1592  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
**TEL** 0240(34)0254 **FAX** 0240(34)0264

### ■浪江町教育委員会

〒979-1592  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
**TEL** 0240(34)0253 **FAX** 0240(34)3659

### ■浪江町地域スポーツセンター

〒979-1521  
 双葉郡浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2  
**TEL** 0240(34)3941 **FAX** 0240(35)5885

### ■浪江町社会福祉協議会浪江事務所

〒979-1513  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字芋頭5-2  
**TEL** 0240(34)4685 **FAX** 0240(35)5555

### ■浪江診療所

〒979-1513  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
**TEL** 0240(23)6173 **FAX** 0240(34)2188

### ■仮設津島診療所

〒969-1404  
 二本松市油井字大窪118番地  
**TEL** 0243(24)1431 **FAX** 0243(24)1438



<http://www.town.namie.fukushima.jp/>

ここからは広告です。



**客室のご案内**

シングルルーム	5,400円	*朝食サービス
ダブルルーム	7,500円	*専用駐車場有(有料)
ツインルーム	9,000円	*禁煙ルーム有

**HOTEL なみえ**

チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00  
 主要アクセス  
 JR常磐線/高速バス いわき駅南口より徒歩3分  
 〒979-8026 福島県いわき市平字南町63-1  
 TEL0246-24-2555 / FAX0246-22-0512

- ◇ クレーン作業
- ◇ 工事車両リース・レンタル
- ◇ トレーラー・トラック運送



株式会社 伊達重機  
 【富岡営業所】〒979-1151  
 福島県双葉郡富岡町大字本岡字玉塚670  
 TEL0240-25-8753/FAX0240-25-8783  
 【本社】〒979-1504  
 福島県双葉郡浪江町大字酒田字上原18-7



発行・編集 福島県浪江町役場企画財政課